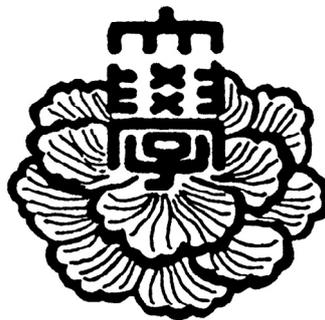


ISSN 0286-5890

弘前大学保健管理概要

第41号



2020年

弘前大学保健管理センター

目 次

| | | |
|---|----------------------|----|
| 巻頭言：弘前大学保健管理センター所長 | 高 梨 信 吾 | 3 |
| I 報 告 | | |
| コロナ禍の大学生のメンタルヘルス～自律訓練法を活用したオンライン授業による「こころ」と「からだ」を結ぶ健康教育 Mental Health Education for University Students under the COVID-19 ～ Psychosomatic Correlation Learning through Experience based on Autogenic Training in Online Classes | 弘前大学保健管理センター 高 橋 恵 子 | 5 |
| II 令和元年度保健管理業務報告 | | |
| 1. 保健管理センター年間行事 | | 15 |
| 2. 保健管理センター業務対象学生及び職員数 | | 17 |
| 3. 学生の健康診断 | | 18 |
| 4. 職員の健康診断 | | 27 |
| 5. 教育学部附属学校定期健康診断受検状況 | | 36 |
| 6. 保健管理センター月別利用状況 | | 37 |
| III 令和元年度カウンセリング報告 | | 39 |
| IV 保健管理センター概況 | | 41 |
| V 衛生管理者等名簿 | | 43 |
| 編集後記 | | 45 |

巻 頭 言

弘前大学保健管理概要41号をお届けします。

2020年は、だれもが新型コロナウイルス感染症（以下コロナと略）に影響された年であったかと思います。コロナ禍の世界、コロナ後の世界はどうなるのか、世界中の知性が語り始めています。今後、私たちが避けることのできない変化の一つに、社会のデジタル化があります。

8年ほど前に、カナダの McMaster 大学の医学教育について見学する機会がありました。驚いたことに、この大学では、大人数での講義は、講義室でも、自宅リモートでも参加できるシステムが構築されていました。質問や、教官と話がしたい学生は、出席するとのことでした。このシステムがあれば、コロナ禍でも変わりなく、授業が行われているかと思います。

今回、コロナの流行に伴い、大学の講義がリモートになると聞いた時は、弘前大学もリモート授業を導入するチャンスであると思いました。弘前大学では、文京町キャンパスの講義は、Teams のオンライン、医学部医学科の講義は、Zoom での録画となりました。私も説明書を見ながら、なんとか期日までに Zoom の録画をし、Teams のオンライン授業は、大学院生の助けを借りて、行うことができました。もともと、この種の作業は得意ではなく、Teams をやりながら、チャットをするなどの対応には、時間がかかりました。私は講義すること自体は好きで、対面授業で顔を見ながら話をすると、出席者が理解されているのか、面白いのか、つまらないのかを感じ取ることができ、自分自身の評価ができます。リモート講義で、パソコンに向かって話すのは、現実感に乏しく、楽しくはない作業でした。

大学生の立場からはどうでしょうか。もちろん、リモートにより授業を継続できる大きなメリットがあったと思います。ただ、そのデメリットも指摘されています。秋田大学の野村恭子先生は、コロナ禍の同大学の状況をまとめられ、大学生の1割が「うつ」状態に陥っていると報告しています。男性、一人暮らし、県外出身者という因子が、「うつ」のリスクを高めること、ストレスによって、喫煙やアルコール飲量が増え、SNS 利用を増加させていることも述べられています。オンライン授業自体も弊害になっていることも挙げられ、リスクを下げる因子は、運動習慣と相談できる人の存在が重要とのことでした。

コロナ禍において、大学を維持するには、デジタル化によるシステムの構築により、出席方法などを選択して、授業を継続させることが重要かと思います。ただ、大学生の年代は、fragile です。当センターで過去1年、メンタルヘルスに問題を抱えて来られる学生は、例年より非常に多く見られています。大学全体で、多くのチャンネルを持ち、学生と繋がる必要性があることを強く感じています。

令和3年1月

弘前大学保健管理センター所長

高 梨 信 吾

I 報 告

コロナ禍の大学生のメンタルヘルス～自律訓練法を活用したオンライン授業による「こころ」と「からだ」を結ぶ健康教育

Mental Health Education for University Students under the COVID-19 ~
Psychosomatic Correlation Learning through Experience
based on Autogenic Training in Online Classes

高橋 恵子

(弘前大学保健管理センター)

要 旨：本研究ではコロナ禍において遠隔授業が開始された当初のオンラインでのメンタルヘルス教育を振り返り検討を行った。対象は大学生120名（18才～25才）で、2020年5～8月のおよそ3ヶ月間、週1回の健康教育と自律訓練法（AT）の自宅練習を支援した。コロナ禍においてAT練習を定期的に継続して支援できたことは、学生の不安・緊張の緩和、疲労感の回復などに一定の効果が示された。通常のAT集団練習の難しさは、周りの目が気になる、人に影響されやすいことなどがあるが、オンライン上ではリラックスして各自のペースで練習を進められる利点があった。一方オンラインでは互いの姿が見えず、場の雰囲気共有しにくいことなどから、いつも以上にきめ細やかな観察力や想像力が求められた。不安や緊張が高まりやすいコロナ禍では、特に呼吸法やショートステッチ（AT消去動作）などの簡便な方法や、姿勢づくりがレジリエンスの回復に役立った。コロナ禍の学生は、苦しみや悲しみを経験した分、より主体的で能動的なメンタルヘルス教育への関与が認められた。PTG（Post-Traumatic Growth：心的外傷後成長）の言葉にもある通り、コロナ禍において仲間と共有した心理教育の機会は極めて重要である。今後もメンタルヘルスの問題が顕在化される中、引き続き大学生の健康支援の取り組みを探索していく必要がある。

キーワード：コロナ禍（COVID-19）、自律訓練法、オンライン教育、レジリエンス、PTG（心的外傷後成長）

I 目 的

1. コロナ禍におけるメンタルヘルスの諸問題

コロナ禍（COVID-19）の大学生は、感染への不安に加え、外出自粛、部活動やアルバイトの制限など日常のキャンパスライフの基盤を失ったことにより、かつて経験したことがないストレス事態に直面した。また遠隔授業で仲間といる時間が減少し、パソコンの前で長時間同じ姿勢で過ごす時間が増えたことなど心身の健康に多大な影響を及ぼした。表1は、2020年5月のコロナ禍当初における本学生のストレスアンケートの一部抜粋である。家から出られないことによる憂うつ、運動不足、睡眠習慣の乱れ、集中力の低下、食べ過ぎや食欲不振、頭痛、イライラ、孤独感など多岐にわたる心身症状が報告されている。

2. 自律訓練法を活用した「こころ」と「からだ」を結ぶ健康教育

コロナ禍においては生活リズムが乱れやすく、変わりゆく生活様式の適応には心身両面にわたる消耗が大きい。理由のない不安や体調不良、倦怠感など様々な自律神経症状が現れ、これらに対する積極的な予防教育としてのメンタルヘルスの学生支援が必要と考えられた。

自律訓練法 (Autogenic Training : 以下 AT) はドイツの神経科医の Schultz, J. H. によって創始された生理心理学的なストレス緩和法¹⁾ である。継続的な公式練習によって、心身の緊張緩和を促し、自律神経系のバランスを整える²⁾。AT の特徴は、(1) 訓練技法が体系化されていること、(2) 特有の生理的変化がおこること (単なる思い込みやムードでない)、(3) 自律的なセルフコントロール技法であることがあげられる。AT は自分自身でいつでもどこでも行うことができ、ストレス場面におけるレジリエンス (回復力) を高めるアクティブラーニングとしても応用範囲が広い。AT の健康教育の意義を表2に示す。

表1 コロナ禍当初における学生のストレスアンケート (2020年5月, 一部抜粋)

-
- ・殆ど外出できず家にこもる日々が多くなり、憂鬱な気持ちになりがち
 - ・スポーツ等の体を動かすことができなくなってストレスを感じてしまう
 - ・人との直の交流がないので生活に面白みがない
 - ・運動不足になり常にけだるさを感じるようになった、体力が落ちた
 - ・生活リズムの乱れ、一日中布団に横たわるようになった
 - ・寝つきが悪くなった、頭痛がする、太った、食べる量が増えた、食欲がわからない
 - ・人あたりが強めになっている気がする、親と電話している時ついあたってしまう
 - ・集中力の低下、意欲の低下、無気力、ボーっとする、うつっぽい
 - ・将来への漠然とした不安、希望のなさ
 - ・テレビや携帯を見る時間が増えた
 - ・インターネットのやりすぎ、ゲーム依存、目が疲れたり具合が悪くなる
 - ・友達ができるか不安になる、無気力、孤独、虚無感、自己嫌悪
-

表2 ATによる健康教育の意義

-
- a. ストレス反応に気づく (身体面, 心理面, 行動面)
 - b. ストレスとの関わり方を学ぶ
 - c. 心身相関に気づきレジリエンス (回復力) を高める
-

本研究ではコロナ禍のメンタルヘルスとして、AT を活用した「こころ」と「からだ」を結ぶ健康教育に取り組んだ。従来のメンタルヘルス教育は直接対面するかたちで行われてきたが、オンラインのコロナ禍ではどのような実践が可能であるか。遠隔授業が開始された当初のメンタルヘルス教育を振り返り、今後の課題について展望する。

II 方法

1. 対象と方法

コロナ禍においてオンライン授業が開始された2020年5～8月のおよそ3ヶ月間、週1回の健康教育により、継続的な AT 練習を支援した。受講生は本学5学部の大学生120名 (男性64名, 女性56名, 18才～25才) であった (図1)。受講動機は精神面の不調軽減が61%, 集中力を高めるが21%, 問題の捉え方を変

えるが9%，身体面の不調軽減が8%などであった（図2）。オンライン授業は Microsoft Teams を使用し、双方向リアルタイム方式で行われた。受講生はパソコンやスマートフォンを介して授業に参加し、欠席者には録画対応を行った。

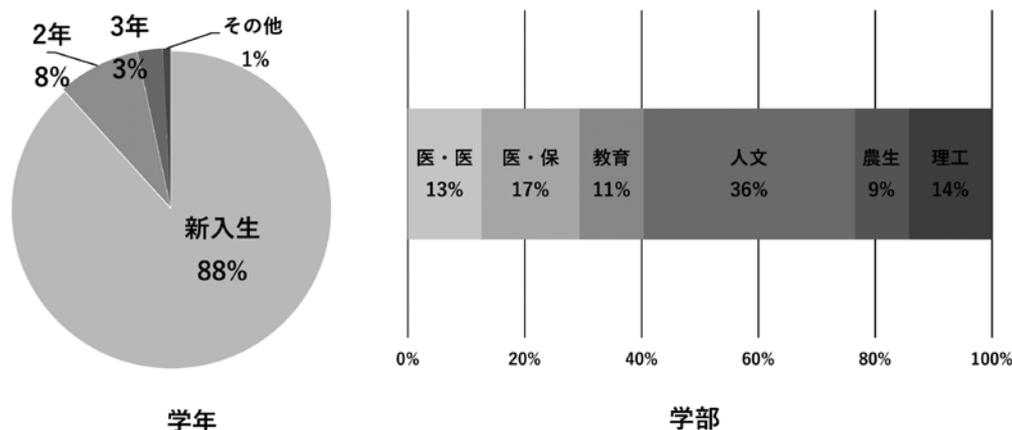


図1 受講生の学年と学部の内訳（2020年度オンライン授業）

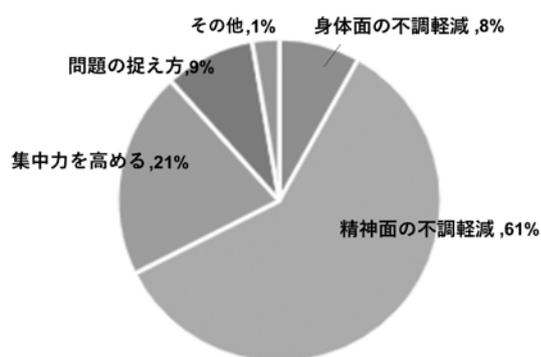


図2 受講動機

表3 ATの公式（標準練習）

| |
|-------------------------|
| 背景公式：気持ちが落ち着いている |
| 第1公式：両腕両脚が重たい（四肢重感） |
| 第2公式：両腕両脚が温かい（四肢温感） |
| 第3公式：心臓が（静かに）規則正しく打っている |
| 第4公式：楽に息をしている |
| 第5公式：お腹（太陽神経叢）が温かい |
| 第6公式：額が（心地よく）涼しい |
| 消去動作 |

2. 健康教育の内容とAT標準練習

(1) 心理教育：コロナ禍が心身の健康に及ぼす影響を理解し、睡眠、食事、運動などの基本的な生活習慣の重要性を教示した。また様々なストレス反応、それへの対処や自律神経の働きなどについて心理教育を行った。

(2) 心と体を整える：練習に入る前に、呼吸法や筋弛緩法などで心身の緊張を緩め、安心安全な場の確認と、身体との対話を促した。

(3) ATの公式練習：ATの標準練習を表3に示す。本研究では最も基本となる第1，2公式まで（四肢重感，温感）を特に重点的に学修した。学生らは自宅等で継続的なAT練習を行い，その内容を記録用紙に書き留めた。これらは週1回の授業で共有し，他の人の体験内容や感じたことを理解できるようにした。

3. アンケート調査の実施と分析

すべての学修が終わった段階で，ATの訓練姿勢，公式の修得度，練習頻度，改善症状などについて，自由記述を含むアンケート調査を実施した。各公式の修得度については，第1公式（両腕・両脚重感），第2公式（両腕・両脚温感）のそれぞれについて，「全くわからなかった」「少しわかった」「かなりわ

かった」「とてもわかった」「非常にわかった」の5件法で評定を求めた（得点範囲1点～5点）。また AT 修得度の合計点を算出し（得点範囲1点～20点）、2019年度の対面授業との比較分析を行った。統計分析には SPSS Statistics 19 を使用した。

結果

1. コロナ禍のATのオンライン授業の分析

(1) 受講場所と使用機器について

主な受講場所はアパート・下宿が54%、自宅が34%、学生寮が9%であった。その他、学内指定場所が2%、途中帰省して実家での受講が1%だった。使用されたデバイスは、パソコンが94%、タブレットが5%、携帯電話が1%の順であった。

(2) 訓練時の姿勢について（図3）

AT の訓練姿勢は、基本姿勢の「単純椅子」姿勢が64%と最も多かった。同じく基本姿勢である「安楽椅子」姿勢は13%、「仰臥姿勢」は3%であった。安楽椅子と仰臥は重温感を実感しやすい姿勢であるが、通常の授業ではとりえない姿勢である。それらが自由に選択できたことはオンライン学修の効用といえる。一方、アパート等の受講環境によっては、「床座り」で受講する学生も2割ほどみられた。

(3) 練習頻度について（図4）

推奨される AT の練習回数は一日に3回以上で、1回につき1～2分のセッションを3度繰り返す²⁾。自宅練習を「ほぼ毎日3回以上行った」学生は19%おり、「ほぼ毎日1～2回行った」（52%）をあわせると、全体の7割以上の学生が継続的に自宅練習を行っていた。アンケート調査では AT の自宅練習を通じて生活にメリハリがついたことなどが報告された。

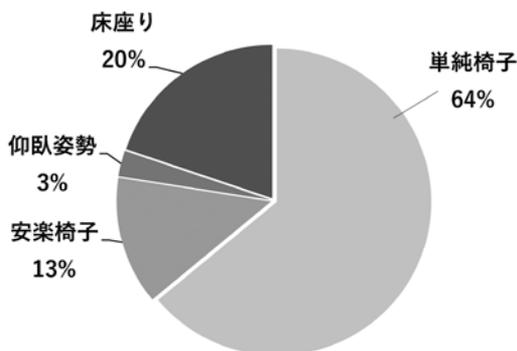


図3 ATの練習姿勢

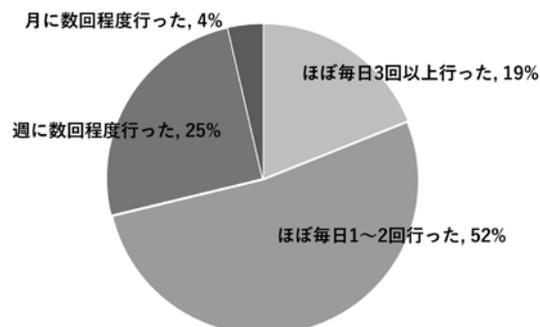


図4 ATの練習頻度

(4) 公式の修得度について（図5）

第1公式（重感）と第2公式（温感）それぞれの修得度について5段階（1点～5点）で評定を求めたところ、「腕」は6割（重感）から5割（温感）の学生が4点以上の高得点を示した。また「脚」についても、およそ3割程度の学生が4点以上の修得度を示している。

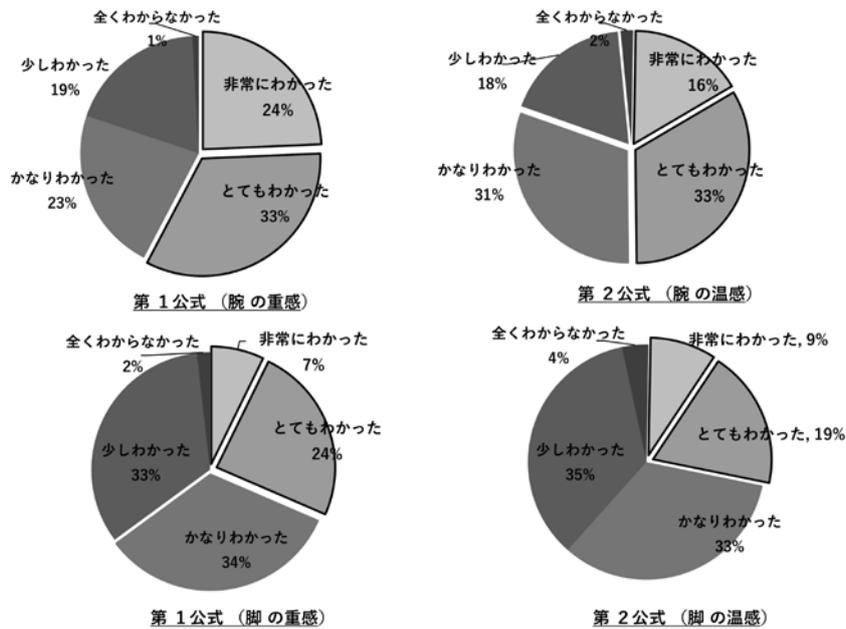


図5 AT公式の修得度

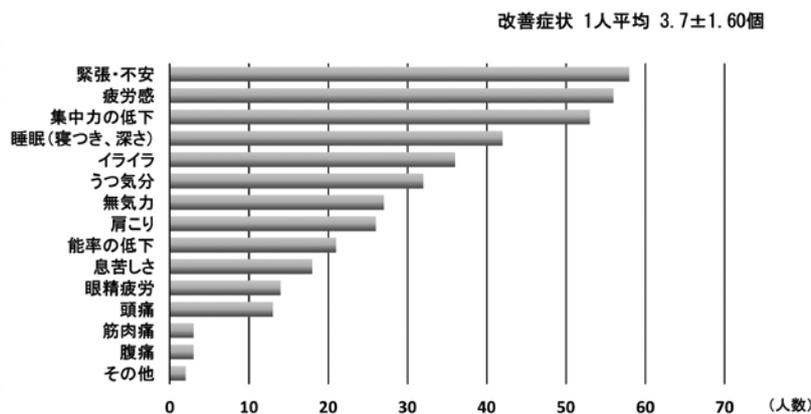


図6 ATを通じて軽減した症状 (複数回答)

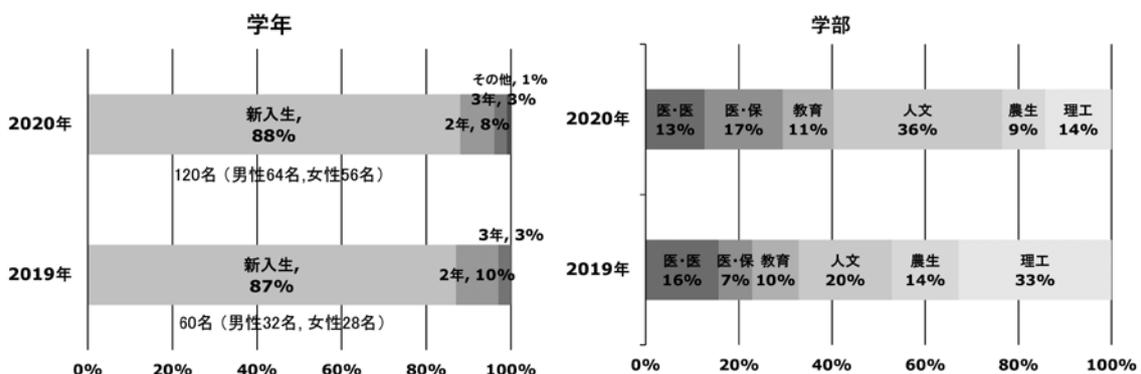


図7 対面 (2019年) とオンライン (2020年) の受講生の内訳 (学年と学部)

(5) 改善症状について

AT で改善した症状を複数回答で求めたところ (図6), 改善症状は1人平均3.7 ± 1.60個であった。AT はコロナ禍の緊張・不安の軽減, 疲労感の回復, 集中力の維持に有効であった。また仲間とワークをいっしょに行うことにより遠隔でも心身の緊張がほぐれ手足がほどよく温かくなった体験などが報告された。

2. 過年度の対面授業 (2019年度) との比較分析

過年度の対面授業 (2019年度) と、オンライン授業 (2020年度) との比較分析を行った。図7は各年度の受講生の内訳である。両年度とも新生の比率が高く、本学5学部全てからの受講があった。

(1) 各年度のAT修得度の比較 (図8)

第1, 第2 公式をどの程度修得できたか, 「修得度」得点を従属変数, 「年度」と「公式」を独立変数とする2要因分散分析を行ったところ, 「年度」の主効果は示されず, オンラインと対面授業の修得度に統計的な有意差はみられなかった。

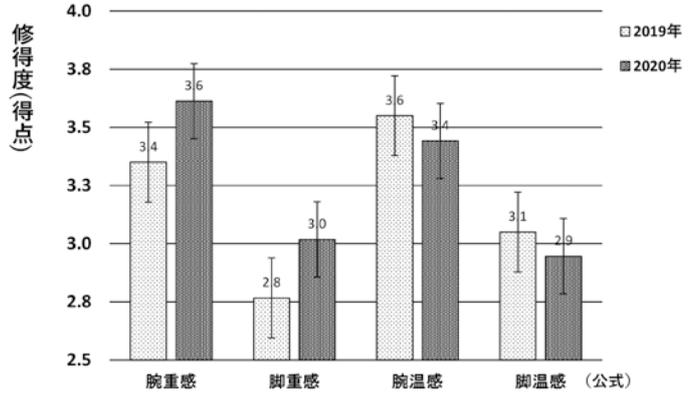
一方, 「公式」の主効果 ($F(3/507)=28.7, p<.001$), および「年度」と「公式」の交互作用 ($F(3/507)=3.2, p<.05$) は統計的に有意であった。「公式」について, 「腕」の修得度は, 両年度とも「脚」の修得度にくらべて有意に得点が高かった。また第1公式(重感)は, 2020年のオンライン授業の方がより高い得点を示した一方で, 第2公式(温感)については, 2019年の対面授業の方がより高い得点を示した。

(2) 各年度の練習頻度とAT修得度の関係(図9)

練習頻度とAT修得度の関係について, AT公式の「修得度」(合計点)を従属変数, 「年度」と「練習頻度」を独立変数とする2要因分散分析を行った。その結果, 有意な「練習頻度」の主効果 ($F(3/163)=11.7, p<.001$) が認められた。その後のDuncan多重比較検定によると「月に数回」と「毎日3回以上」の間で有意差があり, 練習頻度が「毎日3回以上」の練習者は, 「月に数回」の練習者に比べて有意に修得度が高かったことが示される。

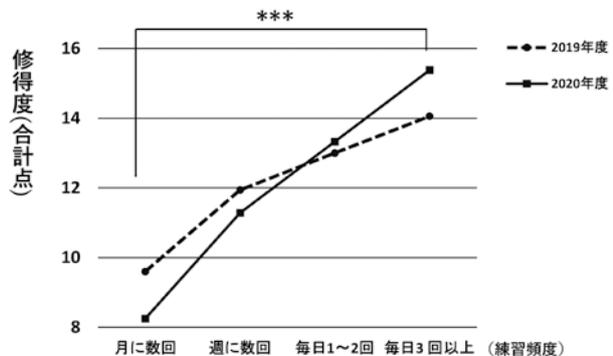
(3) 各年度の練習頻度と問題軽減効果について (図10)

現在抱えている問題の軽減にATが役立ったかについて, 「効果得点」を従属変数, 「年度」と「練習頻度」を独立変数とする2要因分散分析を行った。その結果, 統計的に有意な「年度」の主効果 ($F(1/163)=10.2, p<.01$) と「練習頻度」の主効果 ($F(3/163)=2.9, p<.05$) が認められた。ATの有用性(ATが問題軽減に役立ったか)については, コロナ禍の2020年の方が, 2019年よりも得点が有意に高かったことが示さ



ATの「修得度」(得点)を従属変数, 「年度」と「公式」を独立変数とする2要因分散分析
 ・「年度」の主効果なし
 ・「公式」の主効果: $F(3/507)=28.7, p<.001$
 ・「年度」と「公式」の交互作用: $F(3/507)=3.2, p<.05$

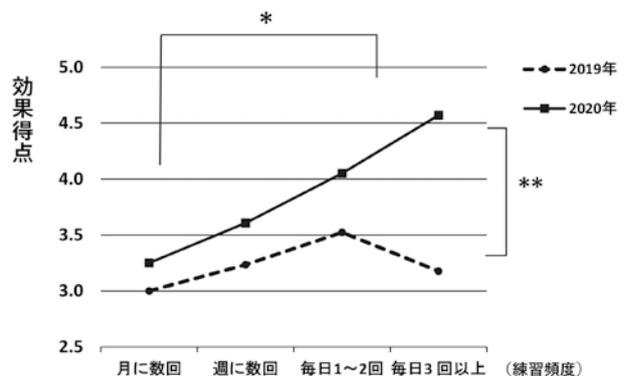
図8 各年度のAT公式の修得度



ATの「修得度」(合計点)を従属変数, 「年度」と「練習頻度」を独立変数とする2要因分散分析
 ・「年度」の主効果なし
 ・「練習頻度」の主効果: $F(3/163)=11.7, p<.001$
 その後のDuncan多重比較検定: 「月に数回」と「毎日3回以上」の間で有意差

図9 各年度の練習頻度とAT修得度

Q. ATは問題の軽減に役立ちましたか?



「効果得点」を従属変数, 「年度」と「練習頻度」を独立変数とする2要因分散分析
 ・「年度」の主効果: $F(1/163)=10.2, p<.01$
 ・「練習頻度」の主効果: $F(3/163)=2.9, p<.05$
 その後のDuncan多重比較検定: 「月に数回」と「毎日1~2回」「3回以上」で有意差
 ・「年度」と「練習頻度」の交互作用(傾向): $F(3/163)=2.5, p<.10$

図10 各年度の練習頻度と問題軽減効果

れる。また「練習頻度」については、その後の Duncan 多重比較検定によると「毎日1～2回」および「3回以上」の練習者は、「月に数回」の練習者に比べて、得点が有意に高かった。さらに「年度」と「練習頻度」の交互作用が有意傾向にあり ($F(3/163)=2.5, p<.10$)、コロナ禍の2020年度は「毎日3回以上」練習した群では得点が上昇傾向にあったが、2019年度は下降傾向にあった。

3. ATを活用したオンライン授業の効用と課題について (表4)

下表は、AT をオンライン授業で行った教育効用 (よかった点) と課題 (困った点) についての学生アンケート結果をまとめたものである。

表4 オンライン授業によるATの効用と課題

効用 (よかった点, メリットなど)

- ・周りの目を気にしなくていい, 集中してできる
- ・自分のペースで訓練したので無理なく継続できた
- ・声に出しながら, リラックスして練習できる
- ・生活にメリハリがついた, コロナのだからから抜け出すことができた
- ・普段の授業では感じることでできない感覚で安心感があつた
- ・慣れた空間で仰向けやいくつかの方法を試しながらできた
- ・コロナ禍, 自分自身とより対面することができた

課題 (困ったこと, デメリットなど)

- ・具体的な動作のイメージがつかみにくいこと
 - ・ほかの人の様子がわからない, 正しくできているかどうかわからない
 - ・体験を気軽に話せない, 周囲の人と相談できないこと
 - ・自分が感じていることを直接共有できない
 - ・友達に会えない孤独感がある, 遠隔で先生との距離感が遠く感じた
 - ・実際にほかの人がやっているのも見てみたかった
 - ・一人なので自分と他の人の感じ方の違いを比較できないのが残念
-

IV 考察

コロナ禍は学生の生活全般と心身の健康に多大な影響を及ぼした。とりわけ新入生は慣れない環境下で、先行きの見えない不安や孤独を抱えながらの新生活のスタートであった。本研究では2020年度当初に試みたオンライン上でのストレス緩和のAT健康教育の取り組みを検証し、振り返りを行った。

1. ATを活用したオンラインでのメンタルヘルス教育

オンラインでのAT教育のメリットは、練習者が周りを気にせずできること、公式を気兼ねなく声に出せることなど、練習の取り組みやすさがあつた。さらに、生活に緊張と弛緩のメリハリがついた、普段の授業では感じることでできない安心感があつた、自分自身とより対面することができた点などがあげられた。オンライン環境では、SNSに馴染みがある若者の強みを生かして、コロナ禍の心の緊張や孤独感の低減に役立った。集団訓練と異なり、各自が自分のペースで練習できた点もオンラインならではの効用であつたと考えられる。

一方、遠隔授業では、学生同士が互いの体験を気軽に共有し合えず、ほかの人の様子がわかりにくい点が課題であつた。オンラインでは相手をよく観察し想像力を働かせることが必要となる。実際にオンライン授業では基本的な訓練姿勢である単純椅子姿勢がとれない学生もおり、一人ひとりの多様な学修

環境に応じた柔軟な対処が求められた。また平時よりも緩やかなペースで練習を進める目配りも必要であった。

オンライン授業は同じ姿勢で長時間過ごすことから、小まめに休憩をとることや水分補給、姿勢の確認が集中力の維持や疲労回復に役立った。特に不安や緊張が高じやすいコロナ禍では、呼吸法やショートステッチ（AT消去動作）などの簡便な方法がレジリエンスの回復に有効であった。

2. ATを活用したアクティブラーニングのストレス対処

ATの修得には、習慣化による反復練習が欠かせない。頭で考えるのでない行為の自動化が目的であり、公式言語がリラクゼーションのトリガーとなるのを促す。一方、重たい感じ（重感）や温かい感じ（温感）に注意を向けすぎてしまうとうまくいかないジレンマも生じやすい。これらは「眠ろうとすると眠れなくなる」のに似たATの“受動的注意集中”状態をつくる難しさである。AT創始者のLuthe, W.は²⁾、人体のもつ本来的な「自己調整作用」（生物学的英知）に任せる治癒メカニズムの賦活こそが、ATの最終目標であると考えた。しかし言語公式の実感が得られないと一般には「意味がない」、「ばかばかしい」と練習を途中で諦めてしまうことも少なくない。実際に受講生の中にはこのようなフィードバックも少なくなく、オンライン教育では、このような「気づき」の姿勢をいかに伝えていくかが課題であった。練習者には、できないことでなく「できている」ことを探求するメンタルトレーニングを取り入れ、また身体に落とし込む（腑に落ちる）まで繰り返す「習慣の力」による日々の積み重ねをバックアップした。

コロナ禍のメンタルヘルス教育で特に有効性が高かったのは、ATの消去動作（ショートステッチ）であった。AT練習では毎回、まず姿勢を整えることから始めるが、その「姿勢」そのものが心を切り換えることに有用であった。また練習時間も1分～1分半の短い時間での練習を奨励した。メリハリを付けた短時間の練習が効果的であり、集中力を高めることにつながった。コロナ禍の学生たちは、これらの反復練習に例年以上に積極的に取り組んだ。

3. コロナ禍の「こころ」と「からだ」を結ぶ健康教育

身体の健康は、自律神経など通常、我々が意識できない人体の働きによって維持されている。その意味で身体は、内なる他者のような存在であり、この「こころ」と「からだ」をつなぐ通路となるのがATの公式言語といえる。日常において私たちが身体を意識することはほとんどない。病気や痛みで気づくこともあるが、普段意識しない身体に気持ちを向けることには慣れや練習が必要である。そのため健康教育にはそれぞれのペースに合わせた練習プログラムや、各自の目的にそったテーマ設定が重要と考えられる。「からだ」とつながることは、今まで気づかなかった自分自身を知ること³⁾にも通じる。その意味で、コロナ禍は、健康教育の動機付けのよいタイミングであったと考えられる。

交流分析⁴⁾では、人と人との触れあいを「ストローク」とよび、食物同様、人が生きていく上で必要不可欠な心の栄養であると考えている。ストロークが不足すると人の心は飢え、抑うつ感や無気力などの誤作動を起こしやすくなる。これらはコロナ禍でみられたメンタルヘルス上の問題とも重なる。

新しい生活様式への適応には、古い既成概念を手放すエネルギーが必要となる。ATは“インスタント禅”とも呼ばれ、頭での分析を鎮めて「今ここ」でのマインドフルネスな安心安全な感覚を賦活させ高めていく。これらの練習プロセスを支えたのは仲間との共通体験であった。ATのワークはひとりでも行えるが、同じ時間を共有し、同じリズムで呼吸するなどの行為を通じて、遠隔でも身体の緊張がほぐれ、手足が温かくなるなどのリラクゼーション効果が認められた。一人ひとりが自らの心と体を結び、

一体感を育む遠隔授業の可能性を示唆するものと考えられる。

V 結語

オンラインによる AT のメンタルヘルス教育は、「こころ」と「からだ」を結ぶ内省的態度を高めるレジリエンス効果が示唆された。予防的休息を図る健康教育は、健やかな学生生活を守り育てる意味でも将来的課題である。コロナ禍の大学生は悲しみや苦しみを経験した分、自らの心と体への健康意識も高まり、より主体的で能動的なメンタルヘルスへの関与が示された。PTG (Post-Traumatic Growth : 心的外傷後成長) の言葉にある通り、コロナ禍を共有した仲間との共通体験は極めて重要である。今後、潜在的なメンタルヘルスの問題が顕在化されるなか、引き続き大学生の健康支援の取り組みを強化していく必要がある。

VI 文献

- 1) 松岡洋一, 松岡素子 : 自律訓練法, 日本評論社, 2009.
- 2) 日本自律訓練学会教育研修委員会編 : 自律訓練法テキスト, 自律訓練研究23 (臨時増刊号), 5, 2004.
- 3) 高橋恵子, 佐藤豪 : からだを通して見えない心を理解するー心と体の共鳴効果を高める心身統合アプローチ, 弘前大学保健管理概要37, 5-12, 2017.
- 4) 桂戴作, 杉田峰康, 白井幸子 : 交流分析入門, チーム医療, 1996

付記 : 本稿に関して開示すべき COI はありません。

Ⅱ 令和元年度保健管理業務報告

令和元年度

1. 保健管理センター年間行事

| 月 | 行 事 | 内 容 | 対 象 | 備 考 |
|----|----------------|---|--|-----|
| 4月 | 職員特殊健康診断 | 末梢血, 問診票 | 電離放射線取扱者(看護部異動による新規対象者) | |
| | AED講習会 | AED講習 | 留学生 | |
| | 幼児・児童・生徒定期健康診断 | ※後記載 | 附属学校園(幼・小・中・特別支援) | |
| | 学生定期健康診断 | 全学生: 検尿, 血圧, 身長, 体重測定 新入生: 胸部レントゲン, 視力, 各科検診(内科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科) | 全学生 | |
| 5月 | 学生特別定期健康診断 | 1. HBs 抗原・抗体, HCV 抗体 | 1. 保健学科 看護学2年, 放射線技術科学2年 理学療法2年, 作業療法2年 検査技術科学3年, 3年次編入生 | 第1回 |
| | | 2. HBs 抗原・抗体, HCV 抗体, 末梢血, 問診票 | 2. 保健学科(放射線技術科学3年) | |
| | | 3. 末梢血, 問診票 | 3. 保健学科(放射線技術科学4年) RI 実験室立入学生 医学科2年 | |
| 6月 | 職員特殊健康診断(外注) | 各取扱物に対する受検項目 | 有機溶剤・特化物・電離放射線取扱者 | 第1回 |
| | 職員特定業務従事者健康診断 | 問診票, 体重, 血圧, 検尿, 視力, 聴力 | 深夜業務従事者(看護師, 週1回以上の宿直該当者), 病原体・ホルムアルデヒド・エチルアルコールを扱う業務従事者 | 第1回 |
| 6月 | 学生検尿再検 | 早朝尿又は夕食後尿 | 定期健康診断検尿要再検者(二次検尿) | |
| | 職員肺がん検診 | 1. 問診票(喫煙指数含む) 2. 喀痰細胞診 | 1. 40歳以上の全職員 2. 保健管理センター所長が必要と認めた者 | |
| | 学生等心電図検査 | 心電図 | 1. 附属学校(小1年, 中1年)特別支援学校(小1年, 中1年, 高等部1年) 2. 大学新入生・編入生, 心電図要経過観察学生 | |
| 7月 | 職員心電図検査と血液検査 | 心電図, AST, ALT, γ -GT, 中性脂肪, HDL コレステロール, LDL コレステロール, クレアチニン, 貧血検査, 血糖, 腹囲測定 | 35歳と40歳以上の職員 (文京町地区7月, 本町地区9月に実施) | |
| | 職員 VDT 検診 | VDT 作業従事者 | 2. VDT 作業従事者および視力測定該当者 | |
| 9月 | 女子職員子宮頸癌検診 | 内診, 細胞診, 卵巣エコー | 全女子職員希望者 | |
| | 学生健康診断結果配布 | 定期健康診断等の結果を個人通知 | 新入生全員, 定期健康診断等受検者 | |

| 月 | 行 事 | 内 容 | 対 象 | 備 考 |
|-----|------------------------------|--|--|------------|
| 10月 | 学生特別定期健康診断 | 末梢血, 問診票 | 保健学科(放射線技術科学3年, 4年) RI 実験室立入学生 保健学科(放射線技術科学2年) | 第2回 第2回 |
| } | 職員一般定期健康診断 (兼特定業務従事者健康診断) | 胸部レントゲン, 検尿, 血圧, 身長・体重・BMI, 視力, 聴力, 問診 | 全職員 (本町地区10月、文京町地区11月に実施) | 第2回 |
| | 職員大腸癌検診 | 便中 Hb | 40歳以上の職員 | |
| | 総合文化祭 | 救護班 | | |
| 11月 | 職員特殊健康診断 (外注) | 各取扱物に対する受検項目 | 有機溶剤・特化物・電離放射線取扱者 | 第2回 |
| } | 季節性インフルエンザワクチン接種 | ワクチン接種依頼に応じて実施 | 医学部学生希望者, 職員(医療関係) | |
| | 職員ストレスチェック | | 全職員 | |
| | AO 入学志願者試験 | 救護班 | | |
| 12月 | 季節性インフルエンザワクチン接種 | ワクチン接種依頼に応じて実施 | 学務部職員(入試担当) 希望者 | |
| | 職員胃がんリスク検診 | HP 抗体, ヘプシノーゲン | 40歳以上職員希望者 | |
| | 学生特別定期健康診断 | HBs 抗原・抗体, HCV 抗体, 末梢血 | 医学科4年, HB ワクチンを接種した医学科5・6年 | |
| 1月 | 大学入試センター試験 | 救護班 | | |
| 2月 | 入学試験(前期) | 救護班 | | |
| 3月 | 入学試験(後期) | 救護班 | | |
| | 職員C型肝炎検査 | HCV 抗体 | 今まで検査をしたことがない者のうち希望者 | |
| | 職員B型肝炎検査 | HBs 抗原・抗体 | HB ワクチン接種者, 来年度 HB ワクチン希望者 | |
| | 学生定期健康診断 | 検尿, 血圧, 身長・体重測定, 胸部レントゲン | 保健学科4年(理学・作業療法学) (4月から実習で受診できないため) | |

健康診断証明書
健康相談
応急処置

— 随時

※ 幼児・児童・生徒定期健康診断検査項目

1. 身長及び体重
2. 栄養状態
3. 脊柱及び胸部の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態
4. 視力及び聴力
5. 目の疾病及び異常の有無
6. 耳鼻咽喉頭疾患及び皮膚疾患の有無
7. 歯及び口腔の疾病及び異常の有無
8. 結核の有無
9. 心臓の疾病及び異常の有無
10. 尿
11. その他の疾病及び異常の有無

備考

左記の検査項目のうち幼稚園は8を除く項目を実施。
10は附属学校園すべて保健管理センターで実施。
8は小・中学校は問診票にて実施し, 特別支援学校高等部は胸部レントゲン実施。
小・中学校の2, 3, 5, 6, 9, 11は附属病院等にて実施。

2. 保健管理センター業務対象学生及び職員数

大学

令和元年5月1日現在

| 学部 | 性別 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 | 計 |
|---------|----|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|
| 人文社会科学部 | 男 | 115 | 129 | 137 | 180 | | | 561 |
| | 女 | 172 | 144 | 133 | 152 | | | 601 |
| 教育学部 | 男 | 71 | 65 | 77 | 95 | | | 308 |
| | 女 | 108 | 107 | 99 | 103 | | | 417 |
| 医学科 | 男 | 58 | 84 | 76 | 95 | 69 | 83 | 465 |
| | 女 | 56 | 73 | 64 | 52 | 42 | 41 | 328 |
| 保健学科 | 男 | 64 | 66 | 68 | 70 | | | 268 |
| | 女 | 141 | 138 | 140 | 143 | | | 562 |
| 理工学部 | 男 | 296 | 309 | 307 | 331 | | | 1,243 |
| | 女 | 66 | 63 | 54 | 61 | | | 244 |
| 農学生命科学部 | 男 | 136 | 134 | 133 | 140 | | | 543 |
| | 女 | 91 | 84 | 89 | 94 | | | 358 |
| 計 | 男 | 740 | 787 | 798 | 911 | 69 | 83 | 3,388 |
| | 女 | 634 | 609 | 579 | 605 | 42 | 41 | 2,510 |
| 合計 | | 1,374 | 1,396 | 1,377 | 1,516 | 111 | 124 | 5,898 |

大学院

| 学部 | 性別 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 計 |
|----------------------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 人文社会科学研究科 | 男 | 13 | 12 | | | 25 |
| | 女 | 9 | 17 | | | 26 |
| 人文社会科学研究科 (秋季入学) | 男 | 0 | | | | 0 |
| | 女 | 0 | | | | 0 |
| 教育学研究科 | 男 | 19 | 14 | | | 33 |
| | 女 | 16 | 24 | | | 40 |
| 医学研究科 | 男 | 36 | 33 | 37 | 73 | 179 |
| | 女 | 19 | 9 | 20 | 30 | 78 |
| 医学研究科 (秋季入学) | 男 | 4 | | | | 4 |
| | 女 | 0 | | | | 0 |
| 保健学研究科 博士前期課程 | 男 | 24 | 25 | | | 49 |
| | 女 | 9 | 12 | | | 21 |
| 保健学研究科 博士後期課程 | 男 | 10 | 10 | 8 | | 28 |
| | 女 | 4 | 4 | 13 | | 21 |
| 理工学研究科 博士前期課程 | 男 | 92 | 92 | | | 184 |
| | 女 | 15 | 15 | | | 30 |
| 理工学研究科 博士前期課程 (秋季入学) | 男 | 2 | | | | 2 |
| | 女 | 1 | | | | 1 |
| 理工学研究科 博士後期課程 | 男 | 9 | 9 | 7 | | 25 |
| | 女 | 3 | 4 | 2 | | 9 |
| 理工学研究科 博士後期課程 (秋季入学) | 男 | 2 | | | | 2 |
| | 女 | 2 | | | | 2 |
| 農学生命科学研究科 | 男 | 39 | 30 | | | 69 |
| | 女 | 17 | 20 | | | 37 |
| 農学生命科学研究科 (秋季入学) | 男 | 1 | | | | 1 |
| | 女 | 2 | | | | 2 |
| 地域社会研究科 | 男 | 2 | 5 | 16 | | 23 |
| | 女 | 4 | 2 | 9 | | 15 |
| 計 | 男 | 253 | 230 | 68 | 73 | 624 |
| | 女 | 101 | 107 | 44 | 30 | 282 |
| 合計 | | 354 | 337 | 112 | 103 | 906 |

職員

令和元年10月1日現在

| 部局 | 性別 | 職員数 | 35歳と40歳以上 | 40歳以上 |
|---------|----|-------|-----------|-------|
| 事務局等※ | 男 | 196 | 136 | 135 |
| | 女 | 172 | 115 | 112 |
| 人文社会科学部 | 男 | 58 | 50 | 50 |
| | 女 | 20 | 14 | 13 |
| 教育学部 | 男 | 125 | 98 | 96 |
| | 女 | 97 | 79 | 76 |
| 医学研究科 | 男 | 175 | 135 | 133 |
| | 女 | 141 | 99 | 95 |
| 保健学研究科 | 男 | 66 | 44 | 43 |
| | 女 | 48 | 33 | 32 |
| 医学部附属病院 | 男 | 353 | 152 | 141 |
| | 女 | 891 | 425 | 396 |
| 理工学研究科 | 男 | 110 | 98 | 98 |
| | 女 | 19 | 13 | 13 |
| 農学生命科学部 | 男 | 96 | 86 | 84 |
| | 女 | 31 | 21 | 19 |
| 計 | 男 | 1,179 | 799 | 780 |
| | 女 | 1,419 | 799 | 756 |
| 合計 | | 2,598 | 1,598 | 1,536 |

※附属研究所, 機構, 本部, 学内共同施設等を含む

教育学部附属学校

| 学校 | 性別 | 児童・生徒数 |
|--------|----|--------|
| 小学校 | 男 | 269 |
| | 女 | 285 |
| 中学校 | 男 | 240 |
| | 女 | 249 |
| 特別支援学校 | 男 | 40 |
| | 女 | 16 |
| 幼稚園 | 男 | 33 |
| | 女 | 31 |
| 計 | 男 | 582 |
| | 女 | 581 |
| 合計 | | 1,163 |

3. 学生の健康診断

(1) 定期健康診断受検率及び結果

①大学新入生/編入学生（医学部以外）

| 学部 | 学性 | 受検対象者数 | 検査項目 | | | | | | | |
|-------------------|-----|--------|--------------|---------|--------------|-----------|---------|----------|--------------|----------|
| | | | 胸部写真 | | 尿検査※ | | | 血圧測定 | | |
| | | | 受検者数 | 要精検者数 | 受検者数 | 有所見者数 (%) | | | 受検者数 | 要観察者数 |
| | | | | | | 受検 (%) | 要精検 (%) | 受検 (%) | | |
| 人文社会科学部 | 1 男 | 115 | 107 (93.0) | | 106 (92.2) | 1 (0.9) | | | 107 (93.0) | 3 (2.8) |
| | 1 女 | 172 | 170 (98.8) | | 170 (98.8) | 3 (1.8) | | 4 (2.4) | 170 (98.8) | 2 (1.2) |
| 教育学部 | 1 男 | 71 | 69 (97.2) | | 69 (97.2) | | | 1 (1.4) | 69 (97.2) | 4 (5.8) |
| | 1 女 | 108 | 107 (99.1) | | 107 (99.1) | 4 (3.7) | | 1 (0.9) | 107 (99.1) | 2 (1.9) |
| 理工学部 | 1 男 | 296 | 285 (96.3) | | 285 (96.3) | 6 (2.1) | 1 (0.4) | | 285 (96.3) | 13 (4.6) |
| | 1 女 | 66 | 66 (100.0) | | 66 (100.0) | | 1 (1.5) | 1 (1.5) | 66 (100.0) | 2 (3.0) |
| 農学生命科学部 | 1 男 | 136 | 131 (96.3) | | 131 (96.3) | 3 (2.3) | | 1 (0.8) | 131 (96.3) | 7 (5.3) |
| | 1 女 | 91 | 91 (100.0) | 2 (2.2) | 91 (100.0) | 1 (1.1) | | 2 (2.2) | 91 (100.0) | 1 (1.1) |
| 理工学部 (編入学生) | 3 男 | 1 | 1 (100.0) | | 1 (100.0) | | | | 1 (100.0) | |
| | 3 女 | 0 | | | | | | | | |
| 農学生命科学部 (編入学生) | 3 男 | 4 | 3 (75.0) | | 3 (75.0) | | | | 3 (75.0) | |
| | 3 女 | 1 | 1 (100.0) | | 1 (100.0) | | | | 1 (100.0) | |
| 小計 | 男女 | 623 | 596 (95.7) | 0 (0.0) | 595 (95.5) | 10 (1.7) | 1 (0.2) | 2 (0.3) | 596 (95.7) | 27 (4.5) |
| | 男女 | 438 | 435 (99.3) | 2 (0.5) | 435 (99.3) | 8 (1.8) | 1 (0.2) | 8 (1.8) | 435 (99.3) | 7 (1.6) |
| 合計 | | 1,061 | 1,031 (97.2) | 2 (0.2) | 1,030 (97.1) | 18 (1.7) | 2 (0.2) | 10 (1.0) | 1,031 (97.2) | 34 (3.3) |

②医学部

| 学部 | 学性 | 受検対象者数 | 検査項目 | | | | | | | | |
|------|-----|--------|--------------|------------|--------------|------------|---------|----------|--------------|------------|-----------|
| | | | 胸部写真 | | 尿検査※ | | | 血圧測定 | | | |
| | | | 受検者数 | 要精検者数 | 受検者数 | 有所見者数 (%) | | | 受検者数 | 要観察者数 | |
| | | | | | | 受検 (%) | 要精検 (%) | 受検 (%) | | | 蛋白 |
| 医学科 | 1 男 | 58 | 58 (100.0) | | 58 (100.0) | 1 (1.7) | | | 58 (100.0) | 5 (8.6) | |
| | | 56 | 56 (100.0) | | 56 (100.0) | | | | 56 (100.0) | | |
| | 2 男 | 84 | 78 (92.9) | 1 (1.3) | 78 (92.9) | 3 (3.8) | | | 78 (92.9) | 5 (6.4) | |
| | | 73 | 71 (97.3) | | 71 (97.3) | 1 (1.4) | | 1 (1.4) | 71 (97.3) | 2 (2.8) | |
| | 3 男 | 76 | 60 (78.9) | | 62 (81.6) | 1 (1.6) | 1 (1.6) | 1 (1.6) | 62 (81.6) | 8 (12.9) | |
| | | 64 | 56 (87.5) | | 59 (92.2) | | | 3 (5.1) | 58 (90.6) | | |
| | 4 男 | 95 | 74 (77.9) | | 74 (77.9) | | 1 (1.4) | 1 (1.4) | 74 (77.9) | 8 (10.8) | |
| | | 52 | 42 (80.8) | | 42 (80.8) | | | 1 (2.4) | 42 (80.8) | | |
| | 5 男 | 69 | 52 (75.4) | | 52 (75.4) | | | 3 (5.8) | 52 (75.4) | 5 (9.6) | |
| | | 42 | 25 (59.5) | | 25 (59.5) | 1 (4.0) | | | 25 (59.5) | | |
| | 6 男 | 83 | 77 (92.8) | | 77 (92.8) | | 2 (2.6) | 2 (2.6) | 77 (92.8) | 14 (18.2) | |
| | | 41 | 39 (95.1) | | 39 (95.1) | | | 2 (5.1) | 39 (95.1) | | |
| | 計 | 男女 | 465 | 399 (85.8) | 1 (0.3) | 401 (86.2) | 5 (1.2) | 4 (1.0) | 7 (1.7) | 401 (86.2) | 45 (11.2) |
| | | 男女 | 328 | 289 (88.1) | 0 (0.0) | 292 (89.0) | 2 (0.7) | 0 (0.0) | 7 (2.4) | 291 (88.7) | 2 (0.7) |
| 保健学科 | 1 男 | 64 | 64 (100.0) | | 64 (100.0) | 2 (3.1) | | | 64 (100.0) | 4 (6.3) | |
| | | 141 | 141 (100.0) | 1 (0.7) | 141 (100.0) | 3 (2.1) | 1 (0.7) | 3 (2.1) | 141 (100.0) | 4 (2.8) | |
| | 2 男 | 66 | 64 (97.0) | | 64 (97.0) | 1 (1.6) | | 1 (1.6) | 64 (97.0) | 7 (10.9) | |
| | | 138 | 137 (99.3) | 1 (0.7) | 137 (99.3) | 1 (0.7) | | 6 (4.4) | 137 (99.3) | 3 (2.2) | |
| | 3 男 | 68 | 68 (100.0) | | 68 (100.0) | 2 (2.9) | | | 68 (100.0) | 12 (17.6) | |
| | | 140 | 139 (99.3) | | 138 (98.6) | 3 (2.2) | | 2 (1.4) | 140 (100.0) | 1 (0.7) | |
| | 4 男 | 70 | 67 (95.7) | | 67 (95.7) | 1 (1.5) | | 1 (1.5) | 67 (95.7) | 7 (10.4) | |
| | | 143 | 137 (95.8) | | 137 (95.8) | 1 (0.7) | 1 (0.7) | | 137 (95.8) | 1 (0.7) | |
| | 計 | 男女 | 268 | 263 (98.1) | 0 (0.0) | 263 (98.1) | 6 (2.3) | 0 (0.0) | 2 (0.8) | 263 (98.1) | 30 (11.4) |
| | | 男女 | 562 | 554 (98.6) | 2 (0.4) | 553 (98.4) | 8 (1.4) | 2 (0.4) | 11 (2.0) | 555 (98.8) | 9 (1.6) |
| 小計 | 男女 | 733 | 662 (90.3) | 1 (0.2) | 664 (90.6) | 11 (1.7) | 4 (0.6) | 9 (1.4) | 664 (90.6) | 75 (11.3) | |
| | 男女 | 890 | 843 (94.7) | 2 (0.2) | 845 (94.9) | 10 (1.2) | 2 (0.2) | 18 (2.1) | 846 (95.1) | 11 (1.3) | |
| 合計 | | 1,623 | 1,505 (92.7) | 3 (0.2) | 1,509 (93.0) | 21 (1.4) | 6 (0.4) | 27 (1.8) | 1,510 (93.0) | 86 (5.7) | |

※ 一次検診 注) 空欄は該当者なし

③在校生（医学部以外）

| 学部 | 学 年 | 性 別 | 受 検 対 象 者 数 | 検 査 項 目 | | | | | | |
|---------|--------|------------|----------------------------|-------------------------|---------------|------------|--------------|-------------------------|-------------------------|--|
| | | | | 尿 検 査 ※ | | | | 血 圧 測 定 | | |
| | | | | 受 検 者 数 (%) | 有 所 見 者 数 (%) | | | 受 検 者 数 (%) | 要 観 察 数 (%) | |
| | | | | | 蛋 白 | 糖 | 潜 血 | | | |
| 人文社会科学部 | 2 | 男 | 129 | 76 (58.9) | 3 (3.9) | 1 (1.3) | 1 (1.3) | 76 (58.9) | 8 (10.5) | |
| | | 女 | 144 | 120 (83.3) | 9 (7.5) | 1 (0.8) | 2 (1.7) | 120 (83.3) | 1 (0.8) | |
| | 3 | 男 | 137 | 79 (57.7) | | 1 (1.3) | 2 (2.5) | 79 (57.7) | 5 (6.3) | |
| | | 女 | 133 | 115 (86.5) | 8 (7.0) | 1 (0.9) | 7 (6.1) | 115 (86.5) | 1 (0.9) | |
| | 4 | 男 | 180 | 89 (49.4) | 1 (1.1) | 1 (1.1) | 3 (3.4) | 89 (49.4) | 3 (3.4) | |
| | | 女 | 152 | 110 (72.4) | 5 (4.5) | | 9 (8.2) | 110 (72.4) | 3 (2.7) | |
| 計 | 男 | 446 | 244 (54.7) | 4 (1.6) | 3 (1.2) | 6 (2.5) | 244 (54.7) | 16 (6.6) | | |
| 女 | 429 | 345 (80.4) | 22 (6.4) | 2 (0.6) | 18 (5.2) | 345 (80.4) | 5 (1.4) | | | |
| 教育学部 | 2 | 男 | 65 | 42 (64.6) | 1 (2.4) | 1 (2.4) | | 42 (64.6) | 3 (7.1) | |
| | | 女 | 107 | 91 (85.0) | 4 (4.4) | 2 (2.2) | 1 (1.1) | 91 (85.0) | | |
| | 3 | 男 | 77 | 44 (57.1) | 2 (4.5) | 2 (4.5) | 1 (2.3) | 44 (57.1) | 4 (9.1) | |
| | | 女 | 99 | 82 (82.8) | 6 (7.3) | | 3 (3.7) | 82 (82.8) | | |
| | 4 | 男 | 95 | 50 (52.6) | | | | 50 (52.6) | 4 (8.0) | |
| | | 女 | 103 | 74 (71.8) | 2 (2.7) | 1 (1.4) | 1 (1.4) | 74 (71.8) | | |
| 計 | 男 | 237 | 136 (57.4) | 3 (2.2) | 3 (2.2) | 1 (0.7) | 136 (57.4) | 11 (8.1) | | |
| 女 | 309 | 247 (79.9) | 12 (4.9) | 3 (1.2) | 5 (2.0) | 247 (79.9) | | | | |
| 理工学部 | 2 | 男 | 309 | 243 (78.6) | 7 (2.9) | 4 (1.6) | 9 (3.7) | 244 (79.0) | 11 (4.5) | |
| | | 女 | 63 | 55 (87.3) | 2 (3.6) | 1 (1.8) | 1 (1.8) | 55 (87.3) | | |
| | 3 | 男 | 306 | 207 (67.6) | 5 (2.4) | 1 (0.5) | 2 (1.0) | 207 (67.6) | 22 (10.6) | |
| | | 女 | 54 | 45 (83.3) | 3 (6.7) | 1 (2.2) | 2 (4.4) | 45 (83.3) | | |
| | 4 | 男 | 331 | 259 (78.2) | 5 (1.9) | 6 (2.3) | 7 (2.7) | 259 (78.2) | 16 (6.2) | |
| | | 女 | 61 | 55 (90.2) | | 1 (1.8) | | 55 (90.2) | 3 (5.5) | |
| 計 | 男 | 946 | 709 (74.9) | 17 (2.4) | 11 (1.6) | 18 (2.5) | 710 (75.1) | 49 (6.9) | | |
| 女 | 178 | 155 (87.1) | 5 (3.2) | 3 (1.9) | 3 (1.9) | 155 (87.1) | 3 (1.9) | | | |
| 農学生命科学部 | 2 | 男 | 134 | 101 (75.4) | 1 (1.0) | 1 (1.0) | 3 (3.0) | 102 (76.1) | 7 (6.9) | |
| | | 女 | 84 | 71 (84.5) | 3 (4.2) | 2 (2.8) | 2 (2.8) | 71 (84.5) | | |
| | 3 | 男 | 129 | 79 (61.2) | 2 (2.5) | | 1 (1.3) | 79 (61.2) | 6 (7.6) | |
| | | 女 | 88 | 76 (86.4) | 2 (2.6) | 1 (1.3) | 3 (3.9) | 76 (86.4) | 2 (2.6) | |
| | 4 | 男 | 140 | 89 (63.6) | 3 (3.4) | | 2 (2.2) | 89 (63.6) | 6 (6.7) | |
| | | 女 | 94 | 69 (73.4) | 2 (2.9) | | 3 (4.3) | 69 (73.4) | 1 (1.4) | |
| 計 | 男 | 403 | 269 (66.7) | 6 (2.2) | 1 (0.4) | 6 (2.2) | 270 (67.0) | 19 (7.0) | | |
| 女 | 266 | 216 (81.2) | 7 (3.2) | 3 (1.4) | 8 (3.7) | 216 (81.2) | 3 (1.4) | | | |
| 小計 | 男 | 2,032 | 1,358 (66.8) | 30 (2.2) | 18 (1.3) | 31 (2.3) | 1,360 (66.9) | 95 (7.0) | | |
| | 女 | 1,182 | 963 (81.5) | 46 (4.8) | 11 (1.1) | 34 (3.5) | 963 (81.5) | 11 (1.1) | | |
| 合計 | | 3,214 | 2,321 (72.2) | 76 (3.3) | 29 (1.2) | 65 (2.8) | 2,323 (72.3) | 106 (4.6) | | |

※ 一次検診
注) 空欄は該当者なし

④大学院（新入生・医学系学生）… 胸部X-P対象者

| 大 学 院 | 学 性 | 年 別 | 受 検 対 象 者 数 | 検 査 項 目 | | | | | | | |
|-------------------|--------|-----|-------------|-------------|---------------|-------------|---------------|----------|-----------|-------------|-------------|
| | | | | 胸 部 写 真 | | 尿 検 査 ※ | | | 血 圧 測 定 | | |
| | | | | 受 検 者 数 (%) | 要 精 検 者 数 (%) | 受 検 者 数 (%) | 有 所 見 者 数 (%) | | | 受 検 者 数 (%) | 要 観 察 数 (%) |
| | | | | | | | 蛋 白 | 糖 | 潜 血 | | |
| 人 文 社 会 科 学 研 究 科 | 1 | 男 | 13 | 6 (46.2) | | 8 (61.5) | | | | 8 (61.5) | 1 (12.5) |
| | | 女 | 9 | 7 (77.8) | | 7 (77.8) | | | | 7 (77.8) | 1 (14.3) |
| 教 育 学 研 究 科 | 1 | 男 | 19 | 15 (78.9) | | 15 (78.9) | | 2 (13.3) | | 15 (78.9) | 3 (20.0) |
| | | 女 | 16 | 13 (81.3) | | 13 (81.3) | | 1 (7.7) | | 13 (81.3) | |
| 医 学 研 究 科 | 1 | 男 | 36 | 1 (2.8) | | 1 (2.8) | | | | 1 (2.8) | |
| | | 女 | 19 | 2 (10.5) | | 2 (10.5) | | | 1 (50.0) | 2 (10.5) | |
| | 2 | 男 | 33 | 4 (12.1) | | 4 (12.1) | 1 (25.0) | | 1 (25.0) | 4 (12.1) | |
| | | 女 | 9 | 0 (0.0) | | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | |
| | 3 | 男 | 37 | 1 (2.7) | | 1 (2.7) | | | | 1 (2.7) | |
| | | 女 | 20 | 0 (0.0) | | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | |
| 4 | 男 | 73 | 3 (4.1) | | 3 (4.1) | | | 1 (33.3) | 3 (4.1) | | |
| | 女 | 30 | 0 (0.0) | | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | | |
| 計 | 男 | 179 | 9 (5.0) | 0 (0.0) | 9 (5.0) | 1 (11.1) | 0 (0.0) | 2 (22.2) | 9 (5.0) | 0 (0.0) | |
| | 女 | 78 | 2 (2.6) | 0 (0.0) | 2 (2.6) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 1 (50.0) | 2 (2.6) | 0 (0.0) | |
| 保 健 学 研 究 科 | 1 | 男 | 34 | 10 (29.4) | | 10 (29.4) | | | | 10 (29.4) | |
| | | 女 | 13 | 4 (30.8) | | 4 (30.8) | | 1 (25.0) | | 4 (30.8) | |
| | 2 | 男 | 35 | 10 (28.6) | | 10 (28.6) | | | | 10 (28.6) | 4 (40.0) |
| | | 女 | 16 | 1 (6.3) | | 1 (6.3) | | | | 1 (6.3) | |
| | 3 (後期) | 男 | 8 | 0 (0.0) | | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | |
| | | 女 | 13 | 1 (7.7) | | 1 (7.7) | | | | 1 (7.7) | |
| 計 | 男 | 77 | 20 (26.0) | 0 (0.0) | 20 (26.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 20 (26.0) | 4 (20.0) | |
| | 女 | 42 | 6 (14.3) | 0 (0.0) | 6 (14.3) | 0 (0.0) | 1 (16.7) | 0 (0.0) | 6 (14.3) | 0 (0.0) | |
| 理 工 学 研 究 科 | 1 | 男 | 101 | 77 (76.2) | 1 (1.3) | 77 (76.2) | 1 (1.3) | | 1 (1.3) | 77 (76.2) | 8 (10.4) |
| | | 女 | 18 | 13 (72.2) | | 13 (72.2) | | | 1 (7.7) | 13 (72.2) | |
| 農 学 生 命 科 学 研 究 科 | 1 | 男 | 39 | 33 (84.6) | | 33 (84.6) | 2 (6.1) | | 1 (3.0) | 33 (84.6) | 1 (3.0) |
| | | 女 | 17 | 12 (70.6) | | 12 (70.6) | | | | 12 (70.6) | 3 (25.0) |
| 地 域 社 会 研 究 科 | 1 | 男 | 2 | 2 (100.0) | | 2 (100.0) | | | | 2 (100.0) | |
| | | 女 | 4 | 4 (100.0) | | 4 (100.0) | | | | 4 (100.0) | 1 (25.0) |
| 小 計 | | 男 | 430 | 162 (37.7) | 1 (0.6) | 164 (38.1) | 4 (2.4) | 2 (1.2) | 4 (2.4) | 164 (38.1) | 17 (10.4) |
| | | 女 | 184 | 57 (31.0) | 0 (0.0) | 57 (31.0) | 0 (0.0) | 2 (3.5) | 2 (3.5) | 57 (31.0) | 5 (8.8) |
| 合 計 | | | 614 | 219 (35.7) | 1 (0.5) | 221 (36.0) | 4 (1.8) | 4 (1.8) | 6 (2.7) | 221 (36.0) | 22 (10.0) |

※ 一次検診
注) 空欄は該当者なし

大学院（秋季入学生）… 胸部X-P対象者

| 大学院 | 学性 | 受 検 対 象 者 数 | 検 査 項 目 | | | | | | | | |
|-----------|----|----------------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------|---------|---------|-------------------------|-------------------------|----------|
| | | | 胸 部 写 真 | | 尿 検 査 ※ | | | 血 圧 測 定 | | | |
| | | | 受 検 者 数 (%) | 要 精 検 者 数 (%) | 受 検 者 数 (%) | 有 所 見 者 数 (%) | | | 受 検 者 数 (%) | 要 観 察 数 (%) | |
| | | | | | | 蛋 白 | 糖 | 潜 血 | | | |
| 医学研究科 | 1 | 男女 | 40 | | | 2 (50.0) | | | | 2 (50.0) | |
| 理工学研究科 | 1 | 男女 | 43 | 4 (100.0) 2 (66.7) | | 4 (100.0) 2 (66.7) | | | | 4 (100.0) 2 (66.7) | 1 (25.0) |
| 農学生命科学研究科 | 1 | 男女 | 12 | 1 (100.0) 2 (100.0) | | 1 (100.0) 2 (100.0) | | | | 1 (100.0) 2 (100.0) | |
| 小 計 | | 男 | 9 | 7 (77.8) | 0 (0.0) | 7 (77.8) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 7 (77.8) | 1 (14.3) |
| | | 女 | 5 | 4 (80.0) | 0 (0.0) | 4 (80.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 4 (80.0) | 0 (0.0) |
| 合 計 | | | 14 | 11 (78.6) | 0 (0.0) | 11 (78.6) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 11 (78.6) | 1 (9.1) |

※ 一次検診
注) 空欄は該当者なし

⑤大学院（在校生・医学系以外）

| 大学院 | 学性 | 受 検 対 象 者 数 | 検 査 項 目 | | | | | | |
|---------------|-----------|----------------------------|-------------------------|---------------|----------|-----------|-------------------------|-------------------------|-----------|
| | | | 尿 検 査 ※ | | | 血 圧 測 定 | | | |
| | | | 受 検 者 数 (%) | 有 所 見 者 数 (%) | | | 受 検 者 数 (%) | 要 観 察 数 (%) | |
| | | | | 蛋 白 | 糖 | 潜 血 | | | |
| 人文社会科学 研究科 | 2 | 男 | 12 | 6 (50.0) | | | | 6 (50.0) | 2 (33.3) |
| | | 女 | 17 | 7 (41.2) | | | 1 (14.3) | 7 (41.2) | 1 (14.3) |
| 教育学研究科 | 2 | 男 | 14 | 3 (21.4) | | | | 3 (21.4) | 1 (33.3) |
| | | 女 | 24 | 7 (29.2) | | | | 7 (29.2) | |
| 理工学研究科 | 2 | 男 | 101 | 73 (72.3) | 1 (1.4) | 1 (1.4) | 2 (2.7) | 73 (72.3) | 9 (12.3) |
| | | 女 | 19 | 17 (89.5) | 1 (5.9) | 1 (5.9) | 3 (17.6) | 17 (89.5) | |
| | 3 (後期) | 男 | 7 | 2 (28.6) | | | | 2 (28.6) | |
| | | 女 | 2 | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | |
| | 計 | 男 | 108 | 75 (69.4) | 1 (1.3) | 1 (1.3) | 2 (2.7) | 75 (69.4) | 9 (12.0) |
| 女 | 21 | 17 (81.0) | 1 (5.9) | 1 (5.9) | 3 (17.6) | 17 (81.0) | 0 (0.0) | | |
| 農学生命 科学研究科 | 2 | 男 | 30 | 22 (73.3) | 1 (4.5) | | | 22 (73.3) | |
| | | 女 | 20 | 16 (80.0) | | | | 16 (80.0) | 2 (12.5) |
| 地域社会研究科 | 2 | 男 | 5 | 1 (20.0) | | | | 1 (20.0) | |
| | | 女 | 2 | 1 (50.0) | | | | 1 (50.0) | |
| | 3 | 男 | 16 | 1 (6.3) | | | | 1 (6.3) | |
| | | 女 | 9 | 0 (0.0) | | | | 0 (0.0) | |
| | 計 | 男 | 21 | 2 (9.5) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 2 (9.5) | 0 (0.0) |
| 女 | 11 | 1 (9.1) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 1 (9.1) | 0 (0.0) | | |
| 小 計 | | 男 | 185 | 108 (58.4) | 2 (1.9) | 1 (0.9) | 2 (1.9) | 108 (58.4) | 12 (11.1) |
| | | 女 | 93 | 48 (51.6) | 1 (2.1) | 1 (2.1) | 4 (8.3) | 48 (51.6) | 3 (6.3) |
| 合 計 | | | 278 | 156 (56.1) | 3 (1.9) | 2 (1.3) | 6 (3.8) | 156 (56.1) | 15 (9.6) |

※ 一次検診
注) 空欄は該当者なし

(3) 心電図検査受検率及び結果

① 新入生
大学

| 学 部 | 性 別 | 受検対 象者数 | 受 検 者 数 (%) | 要 精 査 (%) | 要 観 察 (%) | 医療 継 続 (%) |
|-------------|-----|------------|----------------|--------------|--------------|---------------|
| 人文社会 科学部 | 男 | 115 | 96 (83.5) | 1 (1.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 172 | 157 (91.3) | 5 (3.2) | 2 (1.3) | 1 (0.6) |
| 教育学部 | 男 | 71 | 62 (87.3) | 1 (1.6) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 108 | 106 (98.1) | 0 (0.0) | 2 (1.9) | 1 (0.9) |
| 医学部 医学科 | 男 | 56 | 51 (91.1) | 4 (7.8) | 2 (3.9) | 0 (0.0) |
| | 女 | 56 | 55 (98.2) | 2 (3.6) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| 医学部 保健学科 | 男 | 64 | 64 (100.0) | 1 (1.6) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 140 | 138 (98.6) | 3 (2.2) | 2 (1.4) | 0 (0.0) |
| 理工学部 | 男 | 296 | 280 (94.6) | 10 (3.6) | 4 (1.4) | 0 (0.0) |
| | 女 | 66 | 65 (98.5) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 1 (1.5) |
| 農学生命 科学部 | 男 | 136 | 119 (87.5) | 0 (0.0) | 1 (0.8) | 0 (0.0) |
| | 女 | 91 | 89 (97.8) | 0 (0.0) | 1 (1.1) | 0 (0.0) |
| 小 計 | 男 | 738 | 672 (91.1) | 17 (2.5) | 7 (1.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 633 | 610 (96.4) | 10 (1.6) | 7 (1.1) | 3 (0.5) |
| 合 計 | | 1,371 | 1,282 (93.5) | 27 (2.1) | 14 (1.1) | 3 (0.2) |

所見内訳 (のべ人数)

| 所 見 | 男 | 女 |
|-------------------|----|----|
| Q T 延 長 | | 1 |
| 左 室 肥 大 | 1 | |
| Q S 型 | 2 | |
| W P W 症 候 群 | | 1 |
| S T または T 異 常 | 2 | 1 |
| R 波 増 高 不 良 | 1 | |
| 心 室 期 外 収 縮 | 4 | 4 |
| 上 室 期 外 収 縮 | 4 | 6 |
| I 度 房 室 ブ ロ ッ ク | 5 | 2 |
| 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク | 1 | 1 |
| 不 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク | 2 | 1 |
| 軸 偏 位 | 2 | |
| 洞 性 徐 脈 | 2 | 1 |
| P 波 異 常 | | 1 |
| 合 計 | 26 | 19 |

② 編入学生

| 学 部 | 性 別 | 受検対 象者数 | 受 検 者 数 (%) | 要 精 査 (%) | 要 観 察 (%) | 医療 継 続 (%) |
|--------------------|-----|------------|----------------|--------------|--------------|---------------|
| 医学部医学科 (2年次編入) | 男 | 11 | 11 (100.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 9 | 9 (100.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| 医学部保健学科 (3年次編入) | 男 | 1 | 1 (100.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 5 | 5 (100.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| 理工学部 (3年次編入) | 男 | 1 | 0 (0.0) | | | |
| | 女 | 0 | | | | |
| 農学生命科学部 (3年次編入) | 男 | 4 | 2 (50.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 1 | 0 (0.0) | | | |
| 小 計 | 男 | 17 | 14 (82.4) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| | 女 | 15 | 14 (93.3) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |
| 合 計 | | 32 | 28 (87.5) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) |

(4) 学生特別定期健康診断（対象学生は病院実習とR I 実験室に立ち入る学生）

① 対象学生・学部及び検査項目・実施時期・回数

| 対象学部・学年 | | 検査項目 | 実施時期 | 回数 | |
|----------------|------------------------------|--------------|----------------------|-------|----|
| 医 学 部 | 医 学 科 | 2年 | 末梢血・問診票 | 4月 | 1回 |
| | | 4年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体, 末梢血 | 12月 | 1回 |
| | 保健学科 | 全専攻 3年次編入学生 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 |
| | | 看護学 2年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 |
| | | 検査技術科学 2年・3年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 |
| | | 放射線技術科学 2年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 |
| | | ” 2年 | 末梢血・問診票 | 10月 | 1回 |
| | | ” 3年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 |
| | | ” 3年 | 末梢血・問診票 | 4・10月 | 2回 |
| | | ” 4年 | 末梢血・問診票 | 4・10月 | 2回 |
| 理学療法学・作業療法学 2年 | HBs抗原・抗体, HCV抗体 | 4月 | 1回 | | |
| 医 学 部 | RI取扱および放射線実習に関 わる学部学生, 院生 | 末梢血・問診票 | 5・11月 | 2回 | |
| 理 工 学 部 | | | | | |
| 農 学 生 命 科 学 部 | | | | | |
| 北日本新エネルギー研究所 | | | | | |

② 学生特別定期健康診断受検率及び結果

病院実習

医学部 医学科

| 学 科 | 学 年 | 性 別 | 受 検 対 象 者 数 | 受 検 者 数 (%) | 肝 機 能 | | | 末 梢 血 | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------------|---------------------------|-----------|-----------|-----------|----------------------|-----------------------|-------------|-----------------------|------|------|------|
| | | | | | HBs 抗原 | HBs 抗体 | HCV 抗体 | 白 血 球 数 (/ μ l) | | | 血 色 素 量 (g / dl) | | | |
| | | | | | 陽性 者数 | 陽性 者数 | 陽性 者数 | 4000 未満 | 4000 } 10000 未満 | 10000 以上 | 女 | | 男 | |
| | | | | | | | | | | | 10未満 | 10以上 | 11未満 | 11以上 |
| 医学科 | 4 | 男女 | 95 52 | 92 (96.8) 52 (100.0) | | 78 42 | 1 | 4 2 | 86 49 | 2 1 | | 52 | | 92 |
| 合 計 | | | 147 | 144 (98.0) | 0 | 120 | 1 | 6 | 135 | 3 | 0 | 52 | 0 | 92 |

医学部 保健学科

| 専 攻 | 学 年 | 性 別 | 受 検 対 象 者 数 | 受 検 者 数 (%) | 肝 機 能 | | |
|-----------|-------------|------------|-------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|-----------|
| | | | | | HBs 抗原 | HBs 抗体 | HCV 抗体 |
| | | | | | 陽性 者数 | 陽性 者数 | 陽性 者数 |
| | | | | | | | |
| 看護学 | 2 | 男女 | 8 74 | 8 (100.0) 74 (100.0) | | 8 70 | |
| | | 放射線 技術学 | 2 | 男女 | 22 18 | 22 (100.0) 18 (100.0) | |
| 検査 技術学 | 3 (編入生含) | 男女 | 25 14 | 25 (100.0) 14 (100.0) | | 10 9 | 1 |
| | | 理 学 療法学 | 2 | 男女 | 10 30 | 10 (100.0) 30 (100.0) | |
| 作業 療法学 | 2 | 男女 | 11 35 | 11 (100.0) 35 (100.0) | | 9 23 | |
| | | 理 学 療法学 | 2 | 男女 | 17 4 | 17 (100.0) 4 (100.0) | |
| 小 計 | | 男女 | 7 12 | 7 (100.0) 12 (100.0) | | 6 12 | |
| | | 小 計 | 男女 | 100 187 | 100 (100.0) 187 (100.0) | 0 0 | 79 164 |
| 合 計 | | | 287 | 287 (100.0) | 0 | 243 | 1 |

大学 R I 実験室立入実習室 末梢血・自覚症状および皮膚科（問診票）の検査

| 学部学科等 | | 性別 | 第 1 回 目 | | | | | | | | | |
|------------------|---------------------|----|----------------------------|-------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------|------------|----|---|----------------|-------------------------|
| | | | 受 検 対 象 者 数 | 受 検 者 数 (%) | 末 梢 血 | | | | | | 自覚症状他 (問診票) | |
| | | | | | 白血球数($10^3/\mu\text{l}$) | | | 血色素量(g/dl) | | | | 受 検 者 数 (%) |
| | | | | | 4.00 未満 | 4.00 ~ 10.00 未満 | 10.00 以上 | 女 | | 男 | | |
| | | | 10 未 満 | 10 以 上 | 11 未 満 | 11 以 上 | | | | | | |
| 医 学 部 | 医 学 科 2 年 | 男 | 84 | 69 (82.1) | 2 | 67 | | | | | | 69 (82.1) |
| | | 女 | 73 | 64 (87.7) | 2 | 59 | 3 | 2 | 62 | | | 64 (87.7) |
| | 保健学科放射線 技術学科 3 年 | 男 | 26 | 26 (100.0) | | 26 | | | | | | 26 (100.0) |
| | | 女 | 14 | 14 (100.0) | | 14 | | | 14 | | | 14 (100.0) |
| | 保健学科放射線 技術学科 4 年 | 男 | 21 | 21 (100.0) | | 21 | | | | | | 21 (100.0) |
| 女 | | 14 | 14 (100.0) | | 13 | 1 | | 14 | | | 14 (100.0) | |
| 大 学 院 | | 男 | 2 | 2 (100.0) | | 2 | | | | | 2 (100.0) | |
| | | 女 | 0 | | | | | | | | | |
| 保健学研究科 | 学生及び大学院 | 男 | 2 | 2 (100.0) | | 2 | | | | | 2 (100.0) | |
| | | 女 | 0 | | | | | | | | | |
| | | 男 | 34 | 34 (100.0) | 1 | 33 | | | | | 34 (100.0) | |
| 理 工 学 部 | 学生及び大学院 | 女 | 7 | 7 (100.0) | | 7 | | | 7 | | 7 (100.0) | |
| | | 男 | | | | | | | | | | |
| 農 学 生 命 科 学 部 | 学生及び大学院 | 男 | 5 | 5 (100.0) | 1 | 4 | | | | | 5 (100.0) | |
| | | 女 | 1 | 1 (100.0) | | 1 | | | 1 | | 1 (100.0) | |
| 小 計 | | 男 | 174 | 159 (91.4) | 4 | 155 | 0 | 0 | 0 | 0 | 159 (91.4) | |
| | | 女 | 109 | 100 (91.7) | 2 | 94 | 4 | 2 | 98 | 0 | 100 (91.7) | |
| 合 計 | | | 283 | 259 (91.5) | 6 | 249 | 4 | 2 | 98 | 0 | 159 | 259 (91.5) |

| 学部学科等 | | 性別 | 第 2 回 目 | | | | | | | | | |
|------------------|---------------------|----|----------------------------|-------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------|------------|----|------------|----------------|-------------------------|
| | | | 受 検 対 象 者 数 | 受 検 者 数 (%) | 末 梢 血 | | | | | | 自覚症状他 (問診票) | |
| | | | | | 白血球数($10^3/\mu\text{l}$) | | | 血色素量(g/dl) | | | | 受 検 者 数 (%) |
| | | | | | 4.00 未満 | 4.00 ~ 10.00 未満 | 10.00 以上 | 女 | | 男 | | |
| | | | 10 未 満 | 10 以 上 | 11 未 満 | 11 以 上 | | | | | | |
| 医 学 部 | 保健学科放射線 技術学科 2 年 | 男 | 22 | 22 (100.0) | | 22 | | | | | 22 (100.0) | |
| | | 女 | 18 | 18 (100.0) | | 18 | | 1 | 17 | | 18 (100.0) | |
| | 保健学科放射線 技術学科 3 年 | 男 | 25 | 25 (100.0) | | 24 | 1 | | | | 25 (100.0) | |
| | | 女 | 14 | 14 (100.0) | | 14 | | | 14 | | 14 (100.0) | |
| | 保健学科放射線 技術学科 4 年 | 男 | 21 | 21 (100.0) | | 21 | | | | | 21 (100.0) | |
| 女 | | 15 | 15 (100.0) | 2 | 13 | | | 15 | | 15 (100.0) | | |
| 大 学 院 | | 男 | 2 | 1 (50.0) | | 1 | | | | | 1 (50.0) | |
| | | 女 | 0 | | | | | | | | | |
| 保健学研究科 | 学生及び大学院 | 男 | 2 | 2 (100.0) | 1 | 1 | | | | | 2 (100.0) | |
| | | 女 | 1 | 1 (100.0) | | 1 | | | 1 | | 1 (100.0) | |
| 理 工 学 部 | 学生及び大学院 | 男 | 34 | 30 (88.2) | | 29 | 1 | | | | 30 (88.2) | |
| | | 女 | 9 | 9 (100.0) | | 9 | | | 9 | | 9 (100.0) | |
| 農 学 生 命 科 学 部 | 学生及び大学院 | 男 | 5 | 5 (100.0) | | 5 | | | | | 5 (100.0) | |
| | | 女 | 1 | 1 (100.0) | | 1 | | | 1 | | 1 (100.0) | |
| 小 計 | | 男 | 111 | 106 (95.5) | 1 | 103 | 2 | 0 | 0 | 0 | 106 (95.5) | |
| | | 女 | 58 | 58 (100.0) | 2 | 56 | 0 | 1 | 57 | 0 | 58 (100.0) | |
| 合 計 | | | 169 | 164 (97.0) | 3 | 159 | 2 | 1 | 57 | 0 | 106 | 164 (97.0) |

4. 職員の健康診断

(1) 定期健康診断受検率及び結果

| 性 別 | 事務局等 | | 人文社会科学部 | | 教育学部 | | 医学研究科 | | 保健学研究科 | | 附属病院 | | 理工学研究科 | | 農学生命科学部 | | 小 計 | | 合 計 | |
|---|--|-----------|----------|----------|-----------|----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|----------|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | |
| 受検対象者 | 196 | 172 | 58 | 20 | 125 | 97 | 175 | 141 | 66 | 48 | 353 | 891 | 110 | 19 | 96 | 31 | 1,179 | 1,419 | 2,598 | |
| 受検者総数(%) | 191(97.4) | 170(98.8) | 50(86.2) | 17(85.0) | 121(96.8) | 92(94.8) | 175(100.0) | 141(100.0) | 66(100.0) | 48(100.0) | 353(100.0) | 891(100.0) | 98(89.1) | 19(100.0) | 88(91.7) | 30(96.8) | 1,142(96.9) | 1,408(99.2) | 2,550(98.2) | |
| 内 人 間 ド ク ・ 雇 入 時 健 診 ・ 雇 入 時 健 診 ・ 健 診 証 明 書 提 出 者 数 | 23 | 11 | 6 | 5 | 24 | 18 | 18 | 7 | 8 | 4 | 17 | 11 | 16 | 1 | 3 | 3 | 115 | 60 | 175 | |
| | 168 | 159 | 44 | 12 | 97 | 74 | 157 | 134 | 58 | 44 | 336 | 880 | 82 | 18 | 85 | 27 | 1,027 | 1,348 | 2,375 | |
| 未 検 者 | 5(2.6) | 2(1.2) | 8(13.8) | 3(15.0) | 4(3.2) | 5(5.2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12(10.9) | 0 | 8(8.3) | 1(3.2) | 37(3.1) | 11(0.8) | 48(1.8) | |
| 検 査 項 目 | 保健管理センターでの受検者 (外注・人間ドック・雇入時健診 ・健診証明書提出者以外) | 155 | 150 | 44 | 12 | 68 | 42 | 157 | 133 | 44 | 336 | 880 | 82 | 18 | 68 | 19 | 968 | 1,298 | 2,266 | |
| | 低 体 重 (%) | 4(2.6) | 24(16.0) | 1(2.3) | 1(8.3) | 6(14.3) | 3(1.9) | 12(9.0) | | 2(4.5) | 2(2.4) | 13(3.9) | 81(9.2) | 2(2.4) | 2(2.9) | 1(5.3) | 25(2.6) | 128(9.9) | 153(6.8) | |
| | 普通体重(%) | 91(58.7) | 96(64.0) | 27(61.4) | 9(75.0) | 42(61.8) | 31(73.8) | 93(59.2) | 81(60.9) | 33(56.9) | 32(72.7) | 199(59.2) | 604(68.6) | 49(59.8) | 11(61.1) | 41(60.3) | 14(73.7) | 575(59.4) | 878(67.6) | 1,453(64.1) |
| | 肥満1度(%) | 45(29.0) | 20(13.3) | 16(36.4) | 2(16.7) | 21(30.9) | 3(7.1) | 50(31.8) | 29(21.8) | 22(37.9) | 6(13.6) | 96(28.6) | 131(14.9) | 27(32.9) | 3(16.7) | 17(25.0) | 3(15.8) | 294(30.4) | 197(15.2) | 491(19.1) |
| 肥満2度(%) | 9(5.8) | 5(3.3) | | | 4(5.9) | 2(4.8) | 7(4.5) | 6(4.5) | 2(3.4) | 2(4.5) | 20(6.0) | 33(3.8) | 3(3.7) | 2(11.1) | 6(8.8) | | 51(5.3) | 50(3.9) | 101(4.5) | |
| 肥満3度(%) | 4(2.6) | 1(0.7) | | | 1(1.5) | | 4(2.5) | 2(1.5) | 1(1.7) | 1(2.3) | 8(2.4) | 6(0.7) | 1(1.2) | | 2(2.9) | | 21(2.2) | 10(0.8) | 31(1.4) | |
| 肥満4度(%) | 2(1.3) | | | | | | | | | | | 2(0.2) | | | | | 2(0.2) | 2(0.2) | 4(0.2) | |
| 判定なし(妊娠中) | 4(2.7) | | | | | | 3(2.3) | | | 1(2.3) | | 23(2.6) | | 1(5.6) | | 1(5.3) | | 33(2.5) | 33(1.5) | |
| 胸 部 写 真 | 要精検者数(%) | | | | | | 3(1.9) | | | 1(2.3) | 2(0.6) | 2(0.2) | | | 1(1.5) | | 6(0.6) | 3(0.2) | 9(0.4) | |
| | 蛋白(%) | 1(0.6) | 2(1.3) | | | 2(2.9) | 1(2.4) | 2(1.3) | | | 4(1.2) | 15(1.7) | 2(2.4) | | 1(1.5) | 1(5.3) | 12(1.2) | 19(1.5) | 31(1.4) | |
| 尿 糖 測 定 | 糖(%) | 7(4.5) | 4(2.7) | | | 4(5.9) | | 6(3.8) | 3(2.3) | 3(6.8) | 10(3.0) | 17(1.9) | 2(2.4) | | 4(5.9) | | 41(4.2) | 27(2.1) | 68(3.0) | |
| | 潜血(%) | 2(1.3) | 8(5.3) | 2(4.5) | | 4(5.9) | 2(4.8) | 7(4.5) | 5(3.8) | 1(2.3) | 3(0.9) | 30(3.4) | | 1(5.6) | 3(4.4) | | 23(2.4) | 47(3.6) | 70(3.1) | |
| 血 圧 測 定 | 高血圧者数(%) | 71(45.8) | 32(21.3) | 22(50.0) | | 31(45.6) | 4(9.5) | 61(38.9) | 28(21.1) | 24(41.4) | 95(28.3) | 117(13.3) | 37(45.1) | | 37(54.4) | 3(15.8) | 378(39.0) | 205(15.8) | 583(25.7) | |
| | 要精検者数(%) | 16(10.3) | 4(2.7) | 4(9.1) | | 3(4.4) | 1(2.4) | 9(5.7) | 5(3.8) | 3(5.2) | 11(3.3) | 8(0.9) | 5(6.1) | 1(5.6) | 11(16.2) | | 62(6.4) | 19(1.5) | 81(3.6) | |
| 視 力 測 定 | 要指導者数(%) | 57(36.8) | 52(34.7) | 15(34.1) | 5(41.7) | 12(17.6) | 36(22.9) | 43(32.3) | 10(17.2) | 14(31.8) | 62(18.5) | 224(25.5) | 27(32.9) | 3(16.7) | 18(26.5) | 6(31.6) | 237(24.5) | 359(27.7) | 596(26.3) | |
| | 要指導者数(%) | 11(7.1) | 4(2.7) | 6(13.6) | 1(8.3) | 6(8.8) | 1(2.4) | 3(1.9) | 3(2.3) | 1(1.7) | 1(2.3) | 10(3.0) | 2(2.4) | | 2(2.9) | | 41(4.2) | 29(2.2) | 70(3.1) | |

その他、週30時間未満勤務者32名受検

注) 空欄は該当者なし

(2) 生活習慣病健診

心電図検査

(35歳と40歳以上)

所見内訳 (のべ人数)

| 部 局 名 | 性別 | 受検対象者数 | 受 検 数 (%) | 有所見者数 (%) |
|-------------|----|--------|--------------|------------|
| 事 務 局 等 | 男 | 136 | 106 (77.9) | 19 (17.9) |
| | 女 | 115 | 97 (84.3) | 19 (19.6) |
| 人文社会科学部 | 男 | 50 | 38 (76.0) | 11 (28.9) |
| | 女 | 14 | 7 (50.0) | 0 (0.0) |
| 教 育 学 部 | 男 | 98 | 52 (53.1) | 11 (21.2) |
| | 女 | 79 | 31 (39.2) | 1 (3.2) |
| 医 学 研 究 科 | 男 | 135 | 114 (84.4) | 19 (16.7) |
| | 女 | 99 | 91 (91.9) | 7 (7.7) |
| 保 健 学 研 究 科 | 男 | 44 | 37 (84.1) | 1 (2.7) |
| | 女 | 33 | 29 (87.9) | 2 (6.9) |
| 医学部附属病院 | 男 | 152 | 138 (90.8) | 23 (16.7) |
| | 女 | 425 | 409 (96.2) | 43 (10.5) |
| 理 工 学 研 究 科 | 男 | 98 | 75 (76.5) | 8 (10.7) |
| | 女 | 13 | 12 (92.3) | 1 (8.3) |
| 農学生命科学部 | 男 | 86 | 57 (66.3) | 12 (21.1) |
| | 女 | 21 | 14 (66.7) | 2 (14.3) |
| 小 計 | 男 | 799 | 617 (77.2) | 104 (16.9) |
| | 女 | 799 | 690 (86.4) | 75 (10.9) |
| 合 計 | | 1,598 | 1,307 (81.8) | 179 (13.7) |
| | | | 1,547 (96.8) | |

人間ドック、外注、雇入時等含む

| 所 見 | 男 | 女 |
|-------------------|-----|----|
| 心 筋 障 害 | 23 | 30 |
| 心 室 肥 大 | 1 | |
| 心 房 細 動 | 2 | |
| W P W 症 候 群 | 1 | |
| 心 室 期 外 収 縮 | 12 | 12 |
| 上 室 期 外 収 縮 | 8 | 7 |
| 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク | 16 | 5 |
| 不 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク | 6 | 3 |
| 心 室 内 伝 導 異 常 | 5 | 3 |
| I 度 房 室 ブ ロ ッ ク | 11 | 2 |
| 洞 性 徐 脈 | 11 | 6 |
| 洞 性 頻 脈 | 3 | |
| Q R S 軸 の 異 常 | 11 | 8 |
| 心 室 調 律 の 疑 い | | 1 |
| 心 房 調 律 | | 1 |
| 合 計 | 110 | 78 |

注) 空欄は該当者なし

(35歳, 40歳以上)

職員 肝機能・血中脂質・血糖・貧血検査

| 部署名 | 性別 | 受検対象者数 | 受検者数 (%) | 肝機能判定 AST, ALT, γ-GTP | | | | | 血中脂質判定 TG, HDL-C, LDL-C | | | | | 糖代謝判定 BS | | | | | 貧血判定 RBC, Hb | | | | | 腎機能判定 e-GFR | | | | | | |
|---------|----|--------|--------------|--------------------------|-----|----|-------|-----|----------------------------|----|----|-------|----|-------------|----|-------|-----|----|-----------------|-------|-----|----|---|----------------|----|---|---|----|---|--|
| | | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | | 判定 | | |
| | | | | ※※ | A | C | D | E | A | B | C | D | E | A | C | D | E | A | C | D | E | A | C | D | E | A | C | D | E | |
| 事務局等 ※ | 男 | 136 | 105 (77.2) | 25 | 10 | 2 | 82 | 7 | 10 | 6 | 0 | 82 | 11 | 3 | 9 | 91 | 9 | 4 | 1 | 95 | 8 | 0 | 2 | | | | | | | |
| | 女 | 115 | 96 (83.5) | 22 | 3 | 0 | 68 | 24 | 2 | 1 | 1 | 90 | 1 | 2 | 3 | 80 | 11 | 4 | 1 | 91 | 5 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 人文社会科学部 | 男 | 50 | 38 (76.0) | 6 | 4 | 0 | 31 | 2 | 3 | 2 | 0 | 34 | 1 | 0 | 3 | 30 | 7 | 0 | 1 | 30 | 7 | 0 | 1 | | | | | | | |
| | 女 | 14 | 7 (50.0) | 7 | 0 | 0 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 教育学部 | 男 | 98 | 52 (53.1) | 11 | 3 | 0 | 47 | 0 | 1 | 4 | 0 | 43 | 7 | 0 | 2 | 43 | 9 | 0 | 0 | 43 | 8 | 1 | 0 | | | | | | | |
| | 女 | 79 | 31 (39.2) | 8 | 1 | 0 | 23 | 4 | 3 | 1 | 0 | 30 | 1 | 0 | 0 | 28 | 2 | 1 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 医学研究科 | 男 | 135 | 114 (84.4) | 30 | 15 | 2 | 92 | 2 | 8 | 9 | 3 | 97 | 8 | 2 | 7 | 99 | 15 | 0 | 0 | 91 | 19 | 1 | 3 | | | | | | | |
| | 女 | 99 | 90 (90.9) | 61 | 24 | 5 | 66 | 15 | 3 | 4 | 2 | 90 | 0 | 0 | 0 | 77 | 10 | 3 | 0 | 84 | 6 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 保健学研究科 | 男 | 44 | 37 (84.1) | 5 | 8 | 0 | 32 | 2 | 2 | 1 | 0 | 27 | 7 | 1 | 2 | 29 | 8 | 0 | 0 | 32 | 5 | 0 | 0 | | | | | | | |
| | 女 | 33 | 28 (84.8) | 16 | 9 | 2 | 1 | 20 | 2 | 2 | 2 | 26 | 0 | 1 | 1 | 26 | 2 | 0 | 0 | 24 | 4 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 附属病院 | 男 | 152 | 138 (90.8) | 88 | 31 | 18 | 105 | 13 | 10 | 9 | 1 | 118 | 10 | 2 | 8 | 123 | 15 | 0 | 0 | 122 | 16 | 0 | 0 | | | | | | | |
| | 女 | 425 | 407 (95.8) | 89 | 24 | 0 | 306 | 53 | 23 | 15 | 10 | 373 | 26 | 1 | 7 | 338 | 41 | 27 | 1 | 389 | 17 | 1 | 0 | | | | | | | |
| 理工学部 | 男 | 98 | 75 (76.5) | 16 | 6 | 2 | 57 | 5 | 7 | 6 | 0 | 63 | 8 | 0 | 4 | 61 | 14 | 0 | 0 | 69 | 6 | 0 | 0 | | | | | | | |
| | 女 | 13 | 12 (92.3) | 10 | 2 | 0 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 9 | 2 | 1 | 0 | 11 | 1 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 農学生命科学部 | 男 | 86 | 56 (65.1) | 10 | 9 | 1 | 49 | 2 | 3 | 2 | 0 | 50 | 2 | 1 | 3 | 48 | 5 | 3 | 0 | 51 | 5 | 0 | 0 | | | | | | | |
| | 女 | 21 | 14 (66.7) | 13 | 1 | 0 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 1 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 小計 | 男 | 799 | 615 (77.0) | 134 | 73 | 8 | 495 | 33 | 44 | 39 | 4 | 514 | 54 | 9 | 38 | 524 | 82 | 7 | 2 | 533 | 74 | 2 | 6 | | | | | | | |
| | 女 | 799 | 685 (85.7) | 155 | 35 | 1 | 508 | 105 | 34 | 23 | 15 | 642 | 28 | 4 | 11 | 578 | 68 | 37 | 2 | 651 | 33 | 1 | 0 | | | | | | | |
| 合計 | 男 | 1,300 | 1,003 (81.4) | 289 | 108 | 9 | 1,003 | 138 | 78 | 62 | 19 | 1,156 | 82 | 13 | 49 | 1,102 | 150 | 44 | 4 | 1,184 | 107 | 3 | 6 | | | | | | | |
| | 女 | 1,598 | 1,547 (96.8) | 外注, 人間ドック, 雇入時等含む | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※：附属研究所, 機構, 本部, 学内共同教育研究施設等を含む

※※：A；正常, B；要指導, C；要再検, D；要精査, E；治療中

特定健診

(40歳以上75歳未満)

| 部 局 名 | 性別 | 受検対象者数 | 受検者数 (%) | 腹 囲 (%) 男性:85cm以上 女性:90cm以上 | 特定保健指導 | | |
|-------------|----|--------|---------------|-----------------------------------|----------------------|------------------------|--------------------|
| | | | | | 積 極 的 支 援 レベルの対象者 | 動 機 付 け 支 援 レベルの対象者 | 情 報 提 供 レベルの対象者 |
| 事 務 局 等 | 男 | 135 | 129 (95.6) | 77 (59.7) | 61 | 16 | 52 |
| | 女 | 112 | 110 (98.2) | 17 (15.5) | 12 | 5 | 93 |
| 人文社会科学部 | 男 | 50 | 40 (80.0) | 18 (45.0) | 12 | 6 | 22 |
| | 女 | 13 | 9 (69.2) | 1 (11.1) | 0 | 1 | 8 |
| 教 育 学 部 | 男 | 96 | 88 (91.7) | 44 (50.0) | 25 | 11 | 52 |
| | 女 | 76 | 72 (94.7) | 9 (12.5) | 2 | 7 | 63 |
| 医 学 研 究 科 | 男 | 133 | 129 (97.0) | 64 (49.6) | 42 | 19 | 68 |
| | 女 | 95 | 93 (97.9) | 16 (17.2) | 5 | 16 | 72 |
| 保 健 学 研 究 科 | 男 | 43 | 42 (97.7) | 22 (52.4) | 17 | 6 | 19 |
| | 女 | 32 | 31 (96.9) | 7 (22.6) | 4 | 5 | 22 |
| 医学部附属病院 | 男 | 141 | 135 (95.7) | 83 (61.5) | 60 | 18 | 57 |
| | 女 | 396 | 393 (99.2) | 75 (19.1) | 38 | 45 | 310 |
| 理 工 学 研 究 科 | 男 | 98 | 83 (84.7) | 48 (57.8) | 22 | 17 | 44 |
| | 女 | 13 | 13 (100.0) | 1 (7.7) | 0 | 2 | 11 |
| 農学生命科学部 | 男 | 84 | 73 (86.9) | 38 (52.1) | 28 | 8 | 37 |
| | 女 | 19 | 17 (89.5) | 1 (5.9) | 2 | 1 | 14 |
| 小 計 | 男 | 780 | 719 (92.2) | 394 (54.8) | 267 | 101 | 351 |
| | 女 | 756 | 738 (97.6) | 127 (17.2) | 63 | 82 | 593 |
| 合 計 | | 1,536 | 1,457 (94.9) | 521 (35.8) | 330 | 183 | 944 |

【血糖に関する項目】

空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1cが5.6% (NGSP値) 以上または薬物治療中

【脂質に関する項目】

中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満または薬物治療中

【血圧に関する項目】

収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上または薬物治療中

胃検診（胃がんリスク検診）

（40歳以上）

ABC分類

| 部局名 | 性別 | 受検対象者数 | 受検者数 (%) | 有所見者数 (%) | A | B | C | D | その他 |
|---------|----|--------|----------|-----------|----|---|---|---|-----|
| 事務局等 | 男 | 135 | 6 (4.4) | 2 (33.3) | 4 | | 1 | | 1 |
| | 女 | 112 | 6 (5.4) | 1 (16.7) | 5 | | 1 | | |
| 人文社会科学部 | 男 | 50 | 0 (0.0) | | | | | | |
| | 女 | 13 | 0 (0.0) | | | | | | |
| 教育学部 | 男 | 96 | 2 (2.1) | 2 (100.0) | | 1 | | | 1 |
| | 女 | 76 | 6 (7.9) | 0 (0.0) | 6 | | | | |
| 医学研究科 | 男 | 133 | 3 (2.3) | 0 (0.0) | 3 | | | | |
| | 女 | 95 | 8 (8.4) | 1 (12.5) | 7 | | 1 | | |
| 保健学研究科 | 男 | 43 | 1 (2.3) | 1 (100.0) | | | | | 1 |
| | 女 | 32 | 3 (9.4) | 1 (33.3) | 2 | | | | 1 |
| 医学部附属病院 | 男 | 141 | 7 (5.0) | 0 (0.0) | 7 | | | | |
| | 女 | 396 | 26 (6.6) | 9 (34.6) | 17 | 3 | 2 | | 4 |
| 理工学研究科 | 男 | 98 | 2 (2.0) | 1 (50.0) | 1 | | | | 1 |
| | 女 | 13 | 2 (15.4) | 1 (50.0) | 1 | | 1 | | |
| 農学生命科学部 | 男 | 84 | 2 (2.4) | 0 (0.0) | 2 | | | | |
| | 女 | 19 | 0 (0.0) | | | | | | |
| 小計 | 男 | 780 | 23 (2.9) | 6 (26.1) | 17 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| | 女 | 756 | 51 (6.7) | 13 (25.5) | 38 | 3 | 5 | 0 | 5 |
| 合計 | | 1,536 | 74 (4.8) | 19 (25.7) | 55 | 4 | 6 | 0 | 9 |

※受検者は40歳以上で胃がんリスク検診を受けたことのない希望者

便潜血（便中Hb）検査

(40歳以上)

| 部 局 名 | 性別 | 受検対象者数 | 受 検 者 数 | (%) | 陽 性 者 数 | (%) |
|---------------|----|--------|---------|--------|---------|---------|
| 事 務 局 等 | 男 | 135 | 27 | (20.0) | 1 | (3.7) |
| | 女 | 112 | 14 | (12.5) | 0 | (0.0) |
| 人 文 社 会 科 学 部 | 男 | 50 | 7 | (14.0) | 1 | (14.3) |
| | 女 | 13 | 1 | (7.7) | 1 | (100.0) |
| 教 育 学 部 | 男 | 96 | 19 | (19.8) | 2 | (10.5) |
| | 女 | 76 | 11 | (14.5) | 1 | (9.1) |
| 医 学 研 究 科 | 男 | 133 | 41 | (30.8) | 2 | (4.9) |
| | 女 | 95 | 21 | (22.1) | 0 | (0.0) |
| 保 健 学 研 究 科 | 男 | 43 | 10 | (23.3) | 0 | (0.0) |
| | 女 | 32 | 8 | (25.0) | 1 | (12.5) |
| 医 学 部 附 属 病 院 | 男 | 141 | 27 | (19.1) | 1 | (3.7) |
| | 女 | 396 | 58 | (14.6) | 2 | (3.4) |
| 理 工 学 研 究 科 | 男 | 98 | 20 | (20.4) | 1 | (5.0) |
| | 女 | 13 | 1 | (7.7) | 1 | (100.0) |
| 農 学 生 命 科 学 部 | 男 | 84 | 18 | (21.4) | 0 | (0.0) |
| | 女 | 19 | 2 | (10.5) | 0 | (0.0) |
| 小 計 | 男 | 780 | 169 | (21.7) | 8 | (4.7) |
| | 女 | 756 | 116 | (15.3) | 6 | (5.2) |
| 合 計 | | 1,536 | 285 | (18.6) | 14 | (4.9) |

肺がん検診

(40歳以上)

| 部 局 名 | 性別 | 対象者数 | 問診票 提出者数 | (%) | 喀痰検診 対象者数 | (%) |
|---------------|----|-------|-------------|---------|--------------|---------|
| 事 務 局 等 | 男 | 135 | 131 | (97.0) | 13 | (9.9) |
| | 女 | 112 | 112 | (100.0) | | |
| 人 文 社 会 科 学 部 | 男 | 50 | 33 | (66.0) | 4 | (12.1) |
| | 女 | 13 | 7 | (53.8) | | |
| 教 育 学 部 | 男 | 96 | 96 | (100.0) | 9 | (9.4) |
| | 女 | 76 | 75 | (98.7) | | |
| 医 学 研 究 科 | 男 | 133 | 132 | (99.2) | 7 | (5.3) |
| | 女 | 95 | 90 | (94.7) | 1 | (1.1) |
| 保 健 学 研 究 科 | 男 | 43 | 37 | (86.0) | 4 | (10.8) |
| | 女 | 32 | 29 | (90.6) | | |
| 医 学 部 附 属 病 院 | 男 | 141 | 141 | (100.0) | 8 | (5.7) |
| | 女 | 396 | 396 | (100.0) | 1 | (0.3) |
| 理 工 学 研 究 科 | 男 | 98 | 90 | (91.8) | 6 | (6.7) |
| | 女 | 13 | 12 | (92.3) | | |
| 農 学 生 命 科 学 部 | 男 | 84 | 83 | (98.8) | 8 | (9.6) |
| | 女 | 19 | 19 | (100.0) | | |
| 小 計 | 男 | 780 | 743 | (95.3) | 59 | (7.9) |
| | 女 | 756 | 740 | (97.9) | 2 | (0.3) |
| 合 計 | | 1,536 | 1,483 | (96.5) | 61 | (4.1) |

子宮頸癌・卵巣癌検診受検状況

(全女子職員)

子宮頸部細胞診

| 部 局 名 | 受検対象者数 | 受検者数 (%) |
|---------|--------|-----------|
| 事務局等 | 172 | 10 (5.8) |
| 人文社会科学部 | 20 | 1 (5.0) |
| 教育学部 | 97 | 12 (12.4) |
| 医学研究科 | 141 | 8 (5.7) |
| 保健学研究科 | 48 | 1 (2.1) |
| 医学部附属病院 | 891 | 14 (1.6) |
| 理工学研究科 | 19 | 1 (5.3) |
| 農学生命科学部 | 31 | 2 (6.5) |
| 合 計 | 1,419 | 49 (3.5) |

ベセスダ分類

| | |
|------|----|
| 異常なし | 46 |
| 要精査 | 3 |

卵巣癌検診

| | |
|------|----|
| 異常なし | 47 |
| 要精査 | 2 |

(3) 特別定期健康診断受検率及び結果

① 特定業務従事者(深夜業務従事者, 病原体・ホルムアルデヒド・エチレンオキシドを扱う業務従事者)

春 期

| 受検対象者 | 受検者数 (%) | 血圧測定 | | 尿検査 | | | 視力測定 | | 聴力測定 日常生活や 就労に支障 なし |
|-------|-------------|------|-----------|------|---------|---------|------|------------|------------------------------|
| | | 受検者数 | 要観察数 (%) | 受検者数 | 有所見者数 | | 受検者数 | 要指導 (%) | |
| | | | | | 糖 (%) | 蛋白 (%) | | | |
| 524 | 524 (100.0) | 524 | 61 (11.6) | 524 | 9 (1.7) | 9 (1.7) | 524 | 126 (24.0) | 524 |

② VDT作業従事者

| 受検対象者 | 受検者数 (問診票) (%) | 作業区分人数 (%) | | 視力測定 該当者数 | 視力測定 受検者数 (%) | 結 果 指導あり |
|-------|-------------------|------------|--------------|--------------|------------------|-------------|
| 2,479 | 2,479 (100.0) | A | 75 (3.0) | 75 | 31 (41.3) | 6 |
| | | B | 1,721 (69.4) | 19 | 6 (31.6) | 1 |
| | | C | 683 (27.6) | — | — | — |
| 合 計 | | 2,479 | (100.0) | 94 | 37 (39.4) | 7 |

③ 特殊健康診断結果

春 期

| | | 電離放射線 | 鉛 | 有機リン剤 | 有機溶剤 | 特化物 |
|-------------|------|-------|---|-------|------|-----|
| 文京町地区 | 対象者数 | 25 | 1 | 4 | 60 | 42 |
| | 受検者数 | 25 | 1 | 4 | 60 | 42 |
| 本町地区 | 対象者数 | 523 | 1 | 0 | 103 | 53 |
| | 受検者数 | 523 | 1 | 0 | 103 | 53 |
| 金木農場 | 対象者数 | 0 | 0 | 7 | 9 | 0 |
| | 受検者数 | 0 | 0 | 7 | 9 | 0 |
| 藤崎農場 | 対象者数 | 0 | 0 | 9 | 5 | 0 |
| | 受検者数 | 0 | 0 | 9 | 5 | 0 |
| 地域戦略 研究所 | 対象者数 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| | 受検者数 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| 合 計 | 対象者数 | 549 | 3 | 20 | 179 | 97 |
| | 受検者数 | 549 | 3 | 20 | 179 | 97 |

秋 期

| | | 電離放射線 | 鉛 | 有機リン剤 | 有機溶剤 | 特化物 |
|-------------|------|-------|---|-------|------|-----|
| 文京町地区 | 対象者数 | 26 | 1 | 4 | 65 | 41 |
| | 受検者数 | 26 | 1 | 4 | 65 | 41 |
| 本町地区 | 対象者数 | 514 | 1 | 0 | 95 | 52 |
| | 受検者数 | 514 | 1 | 0 | 95 | 52 |
| 金木農場 | 対象者数 | 0 | 0 | 3 | 9 | 0 |
| | 受検者数 | 0 | 0 | 3 | 9 | 0 |
| 藤崎農場 | 対象者数 | 0 | 0 | 9 | 5 | 0 |
| | 受検者数 | 0 | 0 | 9 | 5 | 0 |
| 地域戦略 研究所 | 対象者数 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| | 受検者数 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| 合 計 | 対象者数 | 541 | 3 | 16 | 176 | 95 |
| | 受検者数 | 541 | 3 | 16 | 176 | 95 |

(4) ストレスチェック結果

| 部 局 名 | 対象職員 | 受検者 | 高ストレス者 | 高ストレス者率 | 産業医との面接実施 | | | 産業医との 面接実施率 |
|-------|-------|-------|--------|---------|-----------|------|---|----------------|
| | | | | | 面接指導 | 健康相談 | | |
| 文京町地区 | 708 | 594 | 51 | 8.6 % | 14 | 14 | 0 | 27.5 % |
| 本町地区 | 1,728 | 1,470 | 168 | 11.4 % | 12 | 9 | 3 | 7.1 % |
| 学園町地区 | 89 | 60 | 4 | 6.7 % | 0 | 0 | 0 | 0.0 % |
| その他地区 | 91 | 69 | 3 | 4.3 % | 1 | 1 | 0 | 33.3 % |
| 合 計 | 2,616 | 2,193 | 226 | 10.3 % | 27 | 24 | 3 | 11.9 % |

5. 教育学部附属学校定期健康診断受検状況

尿検査

| 学 校 名 | 性 別 | 受検対象者数 | 受 検 者 数 | (%) |
|-------------|-----|--------|---------|---------|
| 小 学 校 | 男 | 269 | 269 | (100.0) |
| | 女 | 285 | 285 | (100.0) |
| 中 学 校 | 男 | 240 | 240 | (100.0) |
| | 女 | 249 | 247 | (99.2) |
| 特 別 支 援 学 校 | 男 | 40 | 40 | (100.0) |
| | 女 | 16 | 16 | (100.0) |
| 幼 稚 園 | 男 | 33 | 33 | (100.0) |
| | 女 | 31 | 31 | (100.0) |
| 小 計 | 男 | 582 | 582 | (100.0) |
| | 女 | 581 | 579 | (99.7) |
| 合 計 | | 1,163 | 1,161 | (99.8) |

心電図検査

| 学 校 名 | 性 別 | 受検対象者数 | 受 検 者 数 | (%) |
|----------------------------|-----|--------|---------|---------|
| 小学校1年生 | 男 | 47 | 47 | (100.0) |
| | 女 | 56 | 56 | (100.0) |
| 中学校1年生 | 男 | 80 | 80 | (100.0) |
| | 女 | 84 | 84 | (100.0) |
| 特別支援学校1年生 (小学部・中学部・高等部) | 男 | 9 | 9 | (100.0) |
| | 女 | 8 | 8 | (100.0) |
| 小 計 | 男 | 136 | 136 | (100.0) |
| | 女 | 148 | 148 | (100.0) |
| 合 計 | | 284 | 284 | (100.0) |

6. 保健管理センター月別利用状況

学 生

| 月別 | 疾患別 性別 | 外 科 系 | | | | | | | | 内 科 系 | | | | | | 検 査 項 目 | | | | そ の 他 | | 合 計 | 備 考 |
|-----|-----------|-------|----|-----|-----|----|------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|----|---------|------|-----|-----|-------|---------|-------|---|
| | | 創傷 | 捻挫 | 打撲傷 | 刺咬傷 | 熱傷 | 皮膚疾患 | 眼科疾患 | 耳鼻咽喉疾患 | その他 | 呼吸器疾患 | 消化器疾患 | 運動器疾患 | 泌尿器疾患 | 中毒 | その他 | 血圧測定 | 心電図 | 尿検査 | X線 | 健康診断証明書 | | |
| 4月 | 男 | | 1 | | | | | | | 3 | 2 | | | | 4 | | | | | 222 | | 232 | 外科系及び内科系の その他の欄は健康診 断相談の件数。 ※定期心電図対象は 大学学部新入生およ び附属学校1年生 小学校1年 男 47名 女 56名 中学校1年 男 80名 女 84名 特別支援学校 (小1・中1・高1) 男 9名 女 8名 |
| | 女 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | | 3 | | | 3 | | | | | 90 | | | |
| 5月 | 男 | 1 | 3 | | | 11 | | | 1 | | | 1 | | 5 | | | | | 138 | | 160 | | |
| | 女 | | | 1 | | | | | 2 | 1 | 4 | | | 5 | 1 | | | | 150 | | | 164 | |
| 6月 | 男 | | | 1 | | | 2 | | 1 | | 2 | | | 16 | | | | | 119 | 672 | 813 | | |
| | 女 | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 3 | | | 13 | | 1 | | | 112 | 610 | | 747 | |
| 7月 | 男 | 2 | 2 | 1 | | | | | 3 | | | | | 28 | | | | | 197 | | 233 | | |
| | 女 | 3 | 2 | | 1 | | 2 | | 1 | 1 | 3 | | | 25 | | | | | 104 | | | 142 | |
| 8月 | 男 | | | | | 1 | | | | | | | | 3 | | | | | 23 | | 27 | | |
| | 女 | 4 | | | | | | | | 1 | 2 | | | 9 | | | | | 42 | | | 58 | |
| 9月 | 男 | | 1 | | | | | | | | | | | 2 | | | | | 44 | | 48 | | |
| | 女 | 2 | | | | | | | 1 | | | | | 2 | | | | | 19 | | | 24 | |
| 10月 | 男 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | | 2 | | 1 | 5 | | | | | 20 | | 39 | | |
| | 女 | 1 | | 1 | | | 1 | | 6 | 2 | 1 | | | 5 | 1 | | | | 7 | | | 25 | |
| 11月 | 男 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | | 6 | 1 | | | | 3 | | | | | 11 | | 27 | | |
| | 女 | | 1 | | | | | 1 | 4 | | 2 | | | 5 | 1 | | | | 5 | | | 19 | |
| 12月 | 男 | 3 | 1 | 2 | | | | | | 4 | | 1 | | 1 | | | | | 12 | | 26 | | |
| | 女 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 2 | | | 1 | | | 1 | | 8 | | | 14 | |
| 1月 | 男 | 1 | | | | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | | | | 15 | | 22 | | |
| | 女 | | | | | | | 1 | 4 | | 4 | | | 2 | | | | | 20 | | | 31 | |
| 2月 | 男 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | 2 | | | | | | | | | 39 | | 45 | | |
| | 女 | | 1 | | | | | 1 | | | 2 | | | | | | | | 5 | | | 9 | |
| 3月 | 男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 66 | | 66 | | |
| | 女 | | | | | 2 | | | 1 | | | | | | | | | | 42 | | | 45 | |
| 小計 | 男 | 10 | 10 | 5 | 2 | 0 | 19 | 0 | 5 | 4 | 19 | 10 | 4 | 2 | 1 | 68 | 0 | 0 | 1 | 0 | 906 | 672 | 1,738 |
| | 女 | 14 | 7 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | 4 | 4 | 22 | 7 | 26 | 0 | 0 | 70 | 3 | 1 | 0 | 0 | 604 | 610 | 1,379 |
| 合計 | | 24 | 17 | 7 | 3 | 2 | 21 | 0 | 9 | 8 | 41 | 17 | 30 | 2 | 1 | 138 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1,510 | 1,282 | 3,117 |

職 員

| 月別 | 性別 | 外科系 | | | | | | | 内科系 | | | | | | | 検査項目 | | | | その他 | | | 合計 | 備考 | |
|-----|----|--------|----|-----|-----|----|------|------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|----|--------|------|-----|-----|-----|------------|-------|------------|------------|--------------------------|
| | | 創傷 | 捻挫 | 打撲傷 | 刺咬傷 | 熱傷 | 皮膚疾患 | 眼科疾患 | 耳鼻咽喉疾患 | その他 | 呼吸器疾患 | 消化器疾患 | 運動器疾患 | 泌尿器疾患 | 中毒 | その他 | 血圧測定 | 心電図 | 尿検査 | X線 | 胃検診(ABC検診) | 便中Hb | | | 定期心電図 |
| 4月 | 男女 | | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 20 | 外科系及び内科系のその他の欄は、健康相談の件数。 |
| 5月 | 男女 | | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 21 | |
| 6月 | 男女 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 53 | |
| 7月 | 男女 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 317 145 | 320 146 | |
| 8月 | 男女 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 21 | |
| 9月 | 男女 | 1 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 310 554 | 311 557 | |
| 10月 | 男女 | 1 1 | | | | | | | | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | 169 116 | 176 124 | |
| 11月 | 男女 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 11 | |
| 12月 | 男女 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23 51 | 24 52 | |
| 1月 | 男女 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 0 | |
| 2月 | 男女 | | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 1 | 1 | | | | | | | 3 1 | |
| 3月 | 男女 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 1 | |
| 小計 | 男 | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 18 | 1 | 0 | 0 | 0 | 23 | 169 | 627 | 848 | | |
| | 女 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 10 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 | 116 | 700 | 897 | | |
| 合計 | | 4 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 4 | 2 | 11 | 0 | 0 | 28 | 1 | 0 | 0 | 74 | 285 | 1,327 | 1,745 | | |

月別医療機関紹介状数（学生・職員）

| 月 | 男 | 女 | 総数 |
|-----|----|----|-----|
| 4月 | 2 | 2 | 4 |
| 5月 | 2 | 5 | 7 |
| 6月 | 10 | 14 | 24 |
| 7月 | 20 | 12 | 32 |
| 8月 | 0 | 5 | 5 |
| 9月 | 1 | 0 | 1 |
| 10月 | 9 | 4 | 13 |
| 11月 | 1 | 8 | 9 |
| 12月 | 1 | 0 | 1 |
| 1月 | 1 | 0 | 1 |
| 2月 | 1 | 2 | 3 |
| 3月 | 1 | 0 | 1 |
| 計 | 49 | 52 | 101 |

その他 英文の診断書 5

Ⅲ 令和元年度カウンセリング報告

令和元年度カウンセラー業務等報告

令和元年度は、専任カウンセラー田名場美雪・高橋恵子、および非常勤カウンセラー浅原奈苗（学外）で保健管理センターの相談活動にあたった。文京キャンパスのほか、医学部本町キャンパスにおける相談活動（週一回4時間）、および附属学校園において週一回4時間の相談活動を実施した。

（高橋 恵子）

1. 月別利用状況（上段は事例数，下段は面接延べ数）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 年間計 |
|---------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|--------------|
| 学部生 | 18 (37) | 20 (42) | 21 (72) | 21 (75) | 8 (27) | 5 (18) | 14 (39) | 17 (54) | 11 (33) | 14 (47) | 7 (35) | 8 (25) | 164 (504) |
| 学部留年生 | 2 (2) | 0 (0) | 0 (1) | 0 (1) | 0 (1) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (1) | 0 (0) | 2 (6) |
| 大学院生 | 5 (6) | 2 (6) | 1 (4) | 3 (7) | 1 (4) | 0 (4) | 1 (1) | 5 (9) | 2 (5) | 3 (7) | 2 (5) | 2 (2) | 27 (60) |
| その他学生 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 11 (1) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 11 (1) |
| 卒業生 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 2 (2) | 2 (2) |
| 家族等 | 2 (2) | 1 (1) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 4 (6) | 3 (10) | 2 (4) | 1 (5) | 6 (6) | 0 (0) | 19 (34) |
| 教職員 | 6 (16) | 7 (13) | 6 (8) | 1 (6) | 4 (10) | 2 (6) | 7 (15) | 10 (18) | 1 (3) | 7 (26) | 9 (13) | 1 (2) | 61 (136) |
| 教職員の家族等 | 0 (0) | 0 (0) | 1 (1) | 0 (0) | 0 (1) | 2 (3) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 3 (5) |
| 附属学校園 | 0 (0) | 4 (7) | 7 (7) | 5 (7) | 1 (1) | 3 (7) | 2 (5) | 0 (2) | 2 (3) | 2 (6) | 0 (1) | 0 (1) | 26 (47) |
| 新規事例数合計 | 33 | 34 | 36 | 30 | 14 | 12 | 28 | 46 | 18 | 27 | 24 | 13 | 315 |
| 面接延べ数合計 | (63) | (69) | (93) | (96) | (44) | (38) | (66) | (94) | (48) | (91) | (61) | (32) | (795) |

2. 主問題別事例数・面接延べ数

1) 学部生・留年学部生・大学院生・その他学生・卒業生からの相談内容

| | 精神疾患 | 性格・心理・行動 | 生活全般 | 進路 | 学業 | 対人関係 | コンサルテーション | 計 |
|---------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-------------|
| 人社 | 2 (4) | 22 (63) | 3 (4) | 4 (10) | 8 (14) | 5 (14) | 3 (7) | 47 (116) |
| 教育 | 1 (2) | 15 (36) | 1 (2) | 8 (20) | 7 (25) | 5 (11) | 3 (6) | 40 (102) |
| 理工 | 5 (13) | 24 (75) | 10 (38) | 4 (9) | 5 (12) | 5 (12) | 1 (2) | 54 (161) |
| 医 | 3 (4) | 8 (23) | 2 (4) | 0 (0) | 4 (11) | 4 (8) | 0 (0) | 21 (50) |
| 農生 | 1 (10) | 14 (41) | 6 (9) | 4 (9) | 4 (34) | 12 (38) | 3 (3) | 44 (144) |
| その他 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |
| 新規事例数合計 | 12 | 83 | 22 | 20 | 28 | 31 | 10 | 206 |
| 面接延べ数合計 | (33) | (238) | (57) | (48) | (96) | (83) | (18) | (573) |

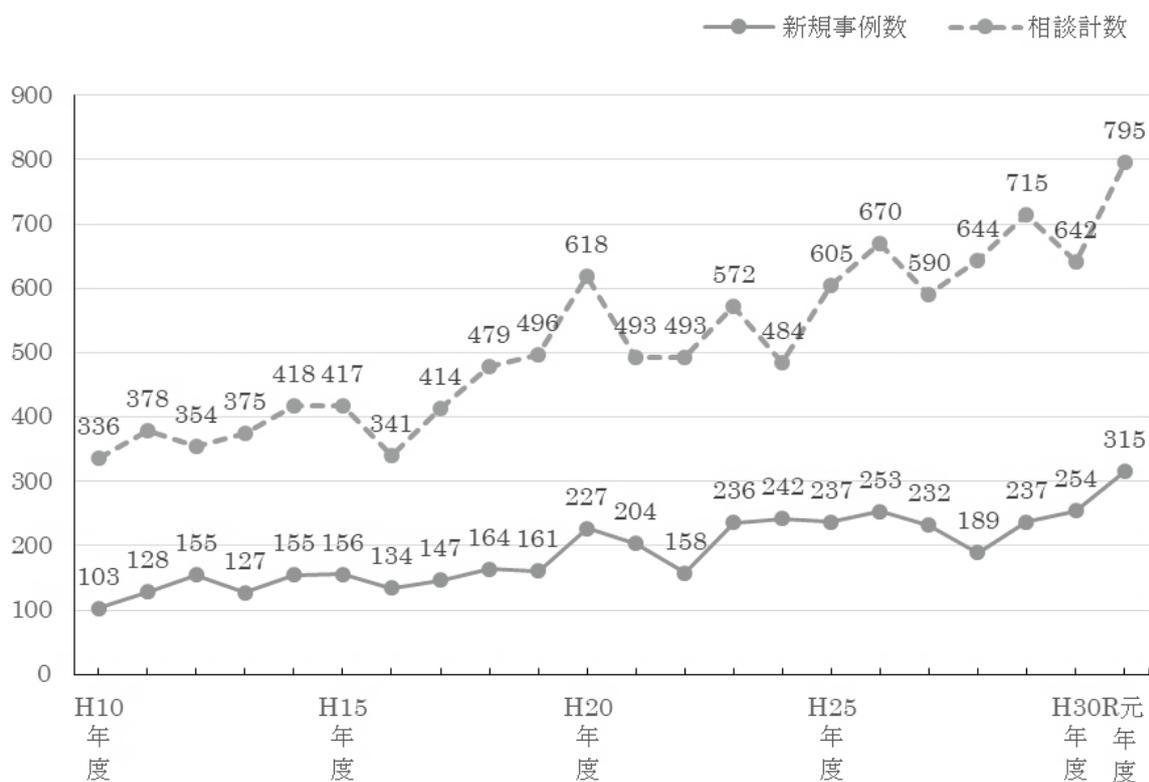
2) 教職員からの相談内容

| 相談内容 | 事例数 | 延べ件数 |
|-------------------|-----|-------|
| 学生についてのコンサルテーション | 51 | (122) |
| 教職員についてのコンサルテーション | 4 | (6) |
| 心身の健康問題 | 7 | (10) |
| 対人関係 | 0 | (0) |
| その他 | 0 | (0) |
| 合計 | 62 | (138) |

3. 相談形態ごとの相談件数

| 形態 | 面談 | メール | 電話 | 手紙 | 合計 |
|------|-----|-----|----|----|-----|
| 相談件数 | 666 | 79 | 47 | 3 | 795 |

4. 平成10年度以降の利用状況推移



IV 保健管理センター概況

保健管理センター概況 (平成31年4月1日現在)

(1) 保健管理センター運営委員会

| | | | |
|-----|-----|-----|-------------------|
| 委員長 | 高梨 | 信吾 | (保健管理センター所長・教授) |
| 委員 | 古村 | 健太郎 | (人文社会科学部講師) |
| 〃 | 太田 | 誠耕 | (教育学部教授) |
| 〃 | 加藤 | 博之 | (大学院医学研究科教授) |
| 〃 | 五十嵐 | 世津子 | (保健学研究科准教授) |
| 〃 | 小豆畑 | 敬 | (理工学研究科准教授) |
| 〃 | 森田 | 英嗣 | (農学生命科学部准教授) |
| 〃 | 萱場 | 広之 | (医学部附属病院検査部長・教授) |
| 〃 | 橋本 | 美佐子 | (学務部学生課長) |
| 〃 | 青木 | 昌彦 | (医学部附属病院放射線部長・教授) |
| 〃 | 庄司 | 聡 | (総務部人事課長) |
| 〃 | 渡部 | 明 | (施設環境部環境安全課長) |

(2) 職員

| | | | |
|--------|-----|-----|-----|
| 所長 | 高梨 | 信吾 | 教授 |
| カウンセラー | 田名場 | 美雪 | 准教授 |
| カウンセラー | 高橋 | 恵子 | 講師 |
| 看護師 | 工藤 | 誓子 | |
| 〃 | 嘉山 | 恵子 | |
| 〃 | 澤田 | 友美 | |
| 保健管理担当 | 成田 | 知子 | 係長 |
| 事務補佐員 | 小山内 | 英子 | |
| 〃 | 本田 | 鏡子 | |
| 臨床検査技師 | 檜木 | 英子 | |
| 検査助手 | 相馬 | 亜妃子 | |

| | | | | |
|---------------|---------|-----|-----|----------------|
| 主任学校医 | (内科) | 福田 | 眞作 | 医学部附属病院長 |
| 学校医 | (内科) | 佐藤 | 研 | 医学部附属病院講師 |
| 〃 | (〃) | 富田 | 泰史 | 大学院医学研究科教授 |
| 〃 | (〃) | 蔭山 | 和則 | 大学院医学研究科准教授 |
| 〃 | (〃) | 高梨 | 信吾 | 保健管理センター所長 |
| 〃 | (神経精神科) | 中村 | 和彦 | 大学院医学研究科教授 |
| 〃 | (眼科) | 目時 | 友美 | 医学部附属病院講師 |
| 〃 | (耳鼻咽喉科) | 佐々木 | 亮 | 大学院医学研究科准教授 |
| 〃 | (皮膚科) | 松崎 | 康司 | 医学部附属病院講師 |
| 〃 | (整形外科) | 和田 | 簡一郎 | 医学部附属病院講師 |
| 〃 | (外科) | 室谷 | 隆裕 | 大学院医学研究科助教 |
| 〃 | (小児科) | 相澤 | 知美 | 医学部附属病院助教 |
| 学校歯科医 | | 久保田 | 耕世 | 医学部附属病院講師 |
| 学校薬剤師 | | 磯木 | 雄之輔 | 弘前市薬剤師会(学外) |
| 兼務職員 | | 森野 | 友貴 | 医学部附属病院診療放射線技師 |
| 学外カウンセラー(心理学) | | 浅原 | 奈苗 | |

V 衛生管理者等名簿

文京町地区安全衛生管理者等名簿

令和元年7月1日付

総括安全衛生管理者

| | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|--|-----|---------|-------|
| | 理事 | 渡 邊 淳 平 | — |

衛生工学衛生管理者

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|---|--------|------|---------|--------|
| 1 | 理工学研究科 | 技術職員 | 藤 寄 里 美 | 理工学研究科 |
| | 合 計 | | | 1 |

衛生管理者

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|----|-------------------------|------------|---------|-----------------------------|
| 1 | 保健管理センター | 看護師 | 工 藤 誓 子 | 保健管理センター |
| 2 | 施設環境部環境安全課安全衛生室 | 専任衛生管理者 係長 | 畠 山 清 孝 | 事務局・情報基盤センター等 |
| 3 | 学務部教務課 | 係長 | 對 馬 寿 恵 | 学務部（体育館・武道場等） |
| 4 | 学務部就職支援室・教育推進機構キャリアセンター | 係長 | 松 永 久 美 | 学務部（総合教育棟等） |
| 5 | 学務部学生課 | 調理師 | 小 林 直 美 | 学務部（学生寄宿舎） |
| 6 | 教育学部 | 教授 | 櫻 田 安 志 | 教育学部 |
| 7 | 教育学部 | 教授 | 長 南 幸 安 | 教育学部 |
| 8 | 教育学部（附属小学校） | 養護教諭 | 大 高 景 子 | 附属幼稚園・小学校 |
| 9 | 教育学部（附属中学校） | 養護教諭 | 森 菜穂子 | 附属中学校 |
| 10 | 教育学部（附属特別支援学校） | 養護教諭 | 丹 代 菜 々 | 附属特別支援学校 |
| 11 | 人文社会科学部 | 事務職員 | 細 田 修 平 | 人文社会科学部 |
| 12 | 理工学研究科 | 技術職員 | 佐 藤 勝 人 | 理工学研究科 |
| 13 | 理工学研究科 | 技術職員 | 堀 井 智 実 | 理工学研究科 |
| 14 | 農学生命科学部 | 准教授 | 本 多 和 茂 | 農学生命科学部 |
| 15 | 農学生命科学部 | 准教授 | 金 児 雄 | 農学生命科学部 |
| 16 | 農学生命科学部 | 技術職員 | 對 馬 優 聖 | 農学生命科学部 |
| 17 | 農学生命科学部 | 技術職員 | 齊 藤 司 | 藤崎農場 |
| 18 | 農学生命科学部 | 技術職員 | 長谷川 良 孝 | 金木農場 |
| 19 | 研究推進部 | 係長 | 成 田 和 香 | 生涯学習教育研究センター 共用機器基盤センター等 |
| 20 | 附属図書館 | 係長 | 長谷川 友 紀 | 附属図書館・資料館等 |
| 21 | 地域戦略研究所 | 係長 | 板 垣 学 | 地域戦略研究所 新エネルギー研究部門・食料科学研究部門 |
| | 合 計 | | | 21 |

産 業 医

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|---|----------|--------|---------|-------|
| 1 | 保健管理センター | センター所長 | 高 梨 信 吾 | — |
| 2 | 教育学部 | 教授 | 田 中 完 | — |
| | 合 計 | | | 2 |

本町地区安全衛生管理者等名簿

平成31年4月1日付

総括安全衛生管理者

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|--|------|-------|---------|-------|
| | 附属病院 | 附属病院長 | 福 田 眞 作 | — |

衛生工学衛生管理者

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|---|------|----------------------|-------|-------------|
| 1 | 附属病院 | 専任衛生管理者 主任診療放射線技師 | 檜 木 聡 | 附属病院（中央診療棟） |
| | 合 計 | | | 1 |

衛生管理者

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|----|-------------|------|---------|------------------|
| 1 | 大学院医学研究科 | 教授 | 井 原 一 成 | 附属脳神経血管病態研究施設 |
| 2 | 大学院医学研究科 | 教授 | 若 林 孝 一 | 基礎校舎・図書館分館 |
| 3 | 大学院医学研究科 | 助教 | 瀬 谷 和 彦 | 基礎校舎・図書館分館 |
| 4 | 大学院医学研究科 | 教授 | 福 田 幾 夫 | 臨床研究棟 |
| 5 | 大学院医学研究科 | 講師 | 高 畑 武 功 | 臨床研究棟 |
| 6 | 大学院医学研究科 | 助教 | 成 田 浩 司 | 附属動物実験施設 |
| 7 | 大学院医学研究科 | 助教 | 是 川 あゆ美 | 附属病院（第一病棟） |
| 8 | 附属病院 | 講師 | 佐 藤 研 | 附属病院（第一病棟） |
| 9 | 大学院医学研究科 | 助手 | 吉 田 和 貴 | 附属病院（第二病棟） |
| 10 | 大学院医学研究科 | 助教 | 木 村 由 佳 | 附属病院（第二病棟） |
| 11 | 大学院医学研究科 | 准教授 | 佐々木 真 吾 | 附属病院（外来診療棟） |
| 12 | 大学院医学研究科 | 教授 | 田 坂 定 智 | 附属病院（外来診療棟） |
| 13 | 大学院医学研究科 | 准教授 | 村 上 宏 | 附属病院（外来診療棟） |
| 14 | 附属病院 | 助教 | 皆 川 智 子 | 附属病院（中央診療棟） |
| 15 | 附属病院 | 助手 | 明 本 由 衣 | 附属病院（中央診療棟） |
| 16 | 大学院医学研究科 | 助教 | 矢 口 慎 也 | 附属病院（高度救命救急センター） |
| 17 | アイソトープ総合実験室 | 技術職員 | 齋 藤 美 希 | アイソトープ総合実験室 |
| 18 | 大学院保健学研究科 | 教授 | 敦 賀 英 知 | 大学院保健学研究科 |
| 19 | 大学院保健学研究科 | 主任 | 鈴 木 亮 | 大学院保健学研究科 |
| 20 | 被ばく医療総合研究所 | 係長 | 熊 澤 祐 樹 | 被ばく医療総合研究所 |
| 21 | 附属病院本町地区施設室 | 係長 | 會 津 利 幸 | エネルギーセンター |
| | 合 計 | | | 21 |

産 業 医

| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 担当部局等 |
|---|---------------|-------|---------|-------|
| 1 | 大学院保健学研究科 | 教授 | 樋 口 毅 | — |
| 2 | 大学院医学研究科/附属病院 | 専属産業医 | 伊 藤 磨 矢 | — |
| | 合 計 | | | 2 |

編集後記

新しい生活様式，時代の変化のなかで，今まであたりまえに思っていたことが，あたりまえでなくなったコロナ禍。慣れないリモート操作などに悪戦苦闘した日々でした。そんな中、将来が見通せず何より不安な思いで過ごしたのは，突然のコロナ禍で大学に入った新入生，かけがえのない日常のキャンパスライフを失った在学生たちでしょう。

ソーシャル・ディスタンスの確保で対人関係が希薄になり，一方で目に見えないつながりが心を強くすることも知ったコロナ禍。私たちは心の飢えを経験しました。さまざまな不安に向き合わせるをえないコロナ禍で，我々は大切なことに気づきつつあります。暗中模索の健康管理，曲がり角にある学生相談，探索の日々が続きます。

そのような中，いつもより時間がかかっていたの刊行となりました本年度の概要です。お届けが遅くなって申し訳ありません。準備に奔走してくれたスタッフ，お待ちくださった皆さまに深く感謝申し上げます。

(高橋 恵子)

弘前大学保健管理概要 41号

令和2年

発行編集者 弘前大学保健管理センター
弘前市文京町1
TEL (0172) 39-3128

印刷 株式会社 笹 軽印刷
弘前市本町76-2
TEL 32-7530
